
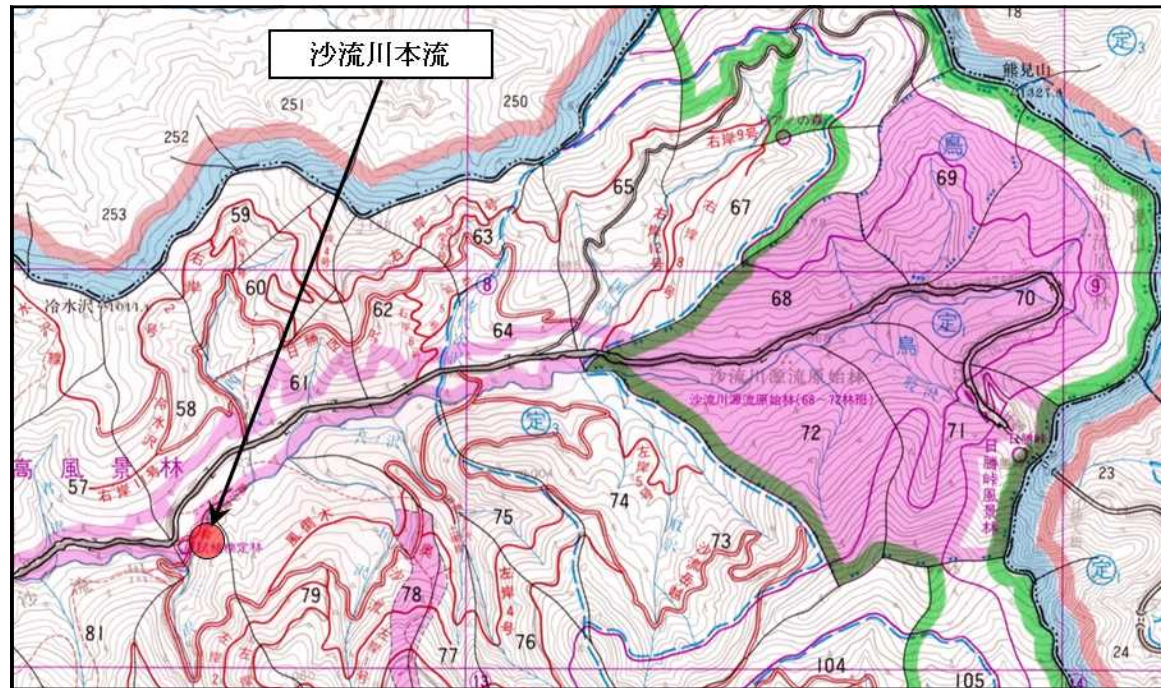


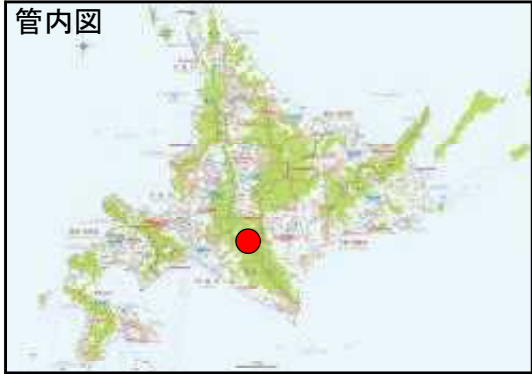
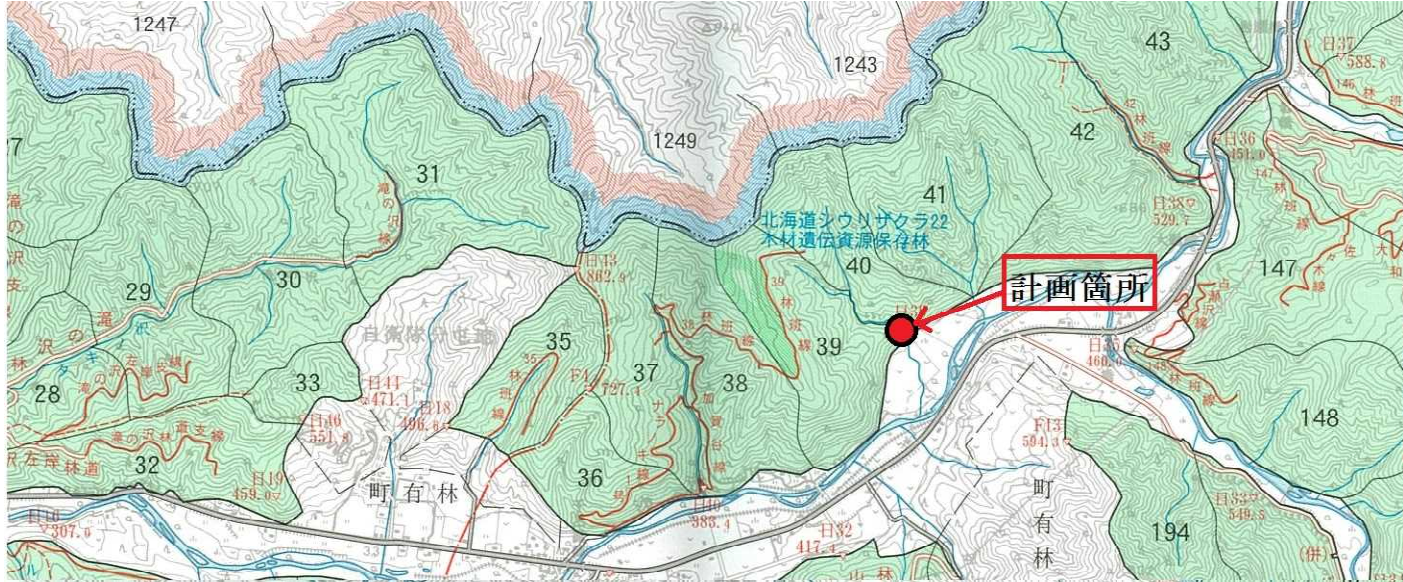
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31度～平成33度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	沙流川本流 （さるがわほんりゅう） （北海道）
事業目的	<p>当計画地は、一級河川沙流川の上流部であり、北海道物流の幹線である、日勝峠を通過する国道274号に平行して位置している。</p> <p>平成28年8月30日から31日にかけて台風10号の影響により豪雨が発生し、最寄りの観測所では24時間雨量356mm、最大1時間雨量27.0mmを観測した。この豪雨の影響により、日勝峠一带の山地から多量の土砂と流木が国道274号に流出したほか、国道施設にも多大な被害を与えたことにより、1年以上にわたり国道は通行止めとなったが、現在は復旧している。</p> <p>計画地は、多量の流水により溪床が大幅に洗掘されたことから、国道の盛土法面を洗掘し、路体を決壊させるなどの被害が発生した箇所である。決壊した路体等は復旧済みであるが、被災し溪岸浸食を受けた沙流川上流部は未だ堆積した流木が多数あり、降雨時には再び流下し下流域に影響を与える可能性がある危険な状況となっている。これらのことから、治山事業を実施し、下流国道へのさらなる被害を防止すると共に、上流側山地の保全及び保安林機能の回復を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高北部林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	国道 300m				
総事業費	310,000千円				



位置図 縮尺 1 : 50,000



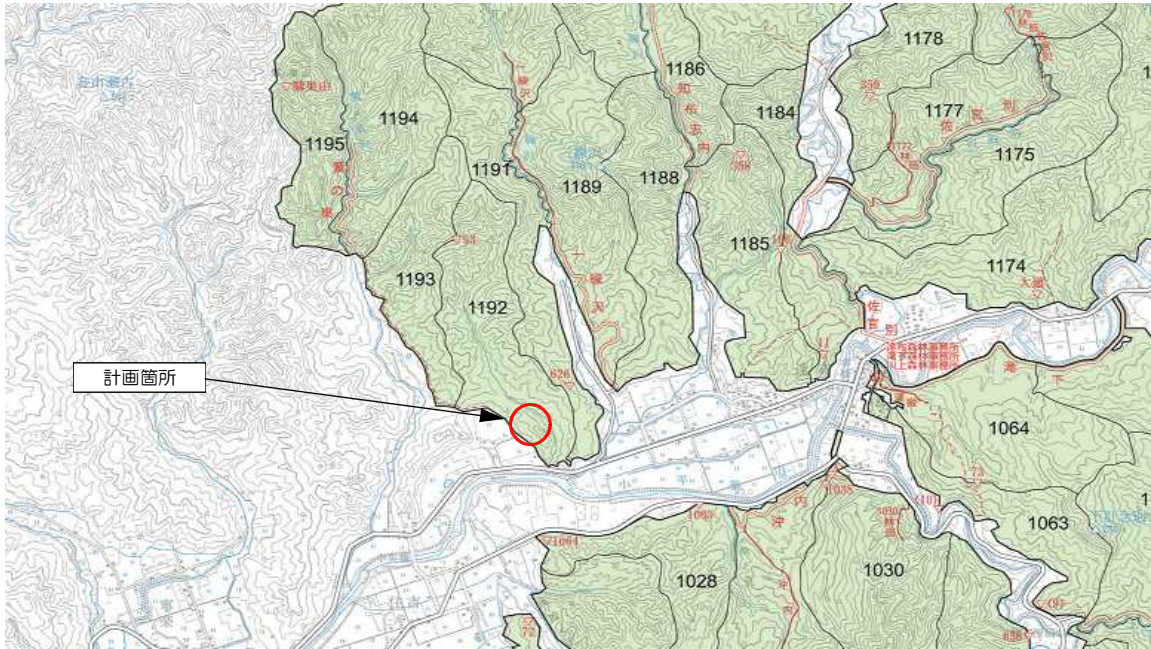
地区概要表

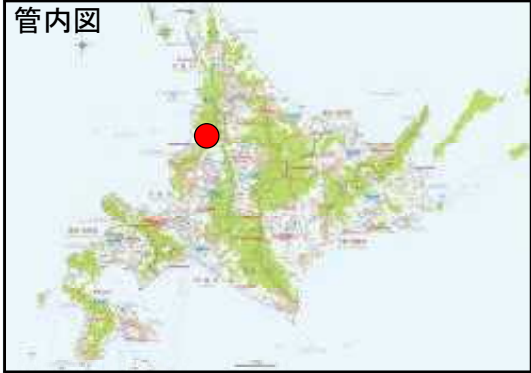
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成32年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	セクシュナイ沢 （せくしゅないさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、沙流川上流地域の支流であるセクシュナイ沢に位置し、平成28年8月23日の台風9号（104.5mm/日）の影響により、付近一帯の山地に溪岸侵食を主要因とする土砂流出が発生し、民地に被害を与えた箇所である。</p> <p>当該地の溪床内には現在も不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨や融雪等により再び下流域に被害をもたらすおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により不安定土砂の移動を抑止し、水土保持機能の向上と土砂流出防止に資するべく計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高北部林管理署
主な事業内容	溪間工 1基			管内図 	
主な保全対象	農道 400m				
総事業費	42,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				

地区概要表



事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成34年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	佐々木地先の沢 （ささきちさきのさわ） （北海道）	
事業目的	当該地区は沙流郡日高町の厚別川支流里平川の右岸部に位置し、当該下流域には町道や牧草栽培地がある箇所である。 平成15年の台風10号による豪雨災害で平成16年度に谷止工を2基、平成26年度に谷止工2基及び山腹工0.35haを施工したが、平成28年8月23日台風により新たな崩壊地が発生し、上流域には不安定土砂が堆積している。このまま放置した場合、溪岸崩壊地の拡大を招き、下流域へ大量の土砂を流出させるおそれがある。 このため、溪間工の施工により不安定土砂を安定させ、土砂流出を抑制し水土保持機能の向上を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署	
	主な事業内容	溪間工 1基			管内図 	
	主な保全対象	牧草栽培地 2.02ha				
総事業費	59,200千円					
位置図	縮尺 1 : 50,000					
						

地区概要表

事業名	復旧地山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	達布 （たつぶ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、小平町達布（字）西部に位置し、前線が停滞している影響で、平成30年7月2日深夜から3日午前中にかけて、上川・留萌・空地管内を中心に猛烈な雨が降り、3日正午までの24時間降水量は留萌市で146mmと観測史上最大を記録した。達布観測所（気象庁アメダス）でも3日14時までの24時間降水量は119mm（1時間最大雨量30mm）を記録した。この豪雨で1192林班の山腹斜面で崩壊が発生し、下流の農業用水路と水田に土砂が流入し被害を与えた。 このため、当該事業により山腹斜面の安定を図り、保全対象への被害を防止するため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌南部林管理署
主な事業内容	山腹工 0.04ha				
主な保全対象	民家 1戸、農地 3.50ha、農道 200m				
総事業費	20,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					




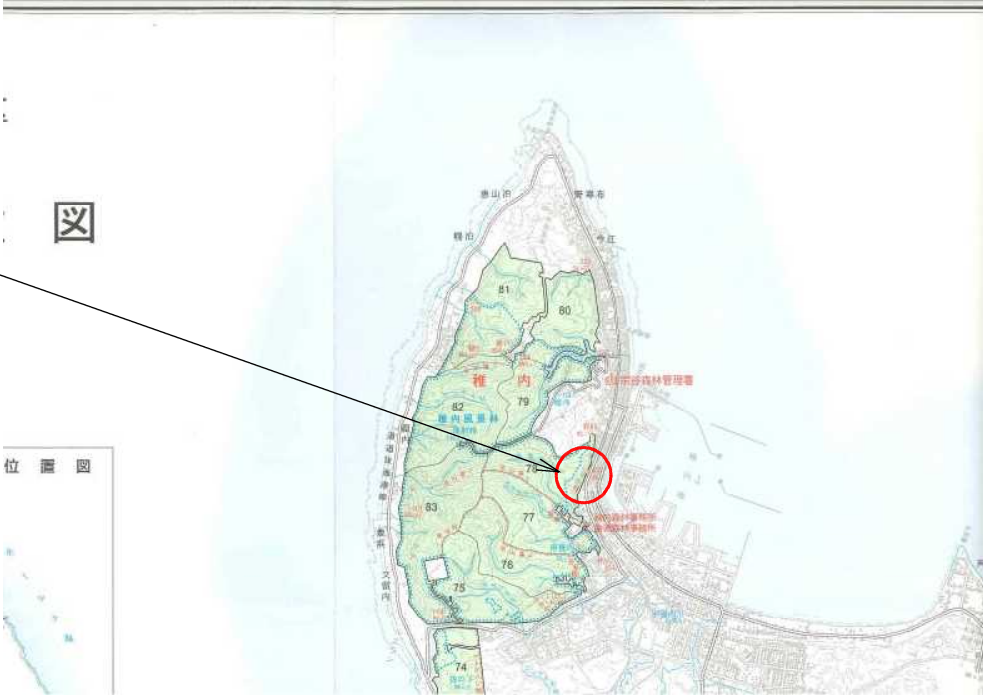
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	コッチラホチナイ沢 （こっちらほちないさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所のコッチラホチナイ沢は中川町西部に位置し、溪流が蛇行して山脚が浸食されることにより発生する溪岸浸食型崩壊地が多い箇所である。</p> <p>当流域では、既設ダムにより土砂流出防止及び溪岸浸食防止を図っていたが、平成22年度の集中豪雨により満砂状態となった影響で、現状においても下流への土砂流出が確認されている。</p> <p>このような状況から、今後集中豪雨等により土砂が流出する危険性が高く、下流域の道路や橋梁、農地に被害を及ぼす可能性があり、土砂の生産抑制、山脚の固定、堆積土砂の移動防止を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 上川北部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	農地 8ha、町道 200m、農道 400m、橋梁 1基				
総事業費	35,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

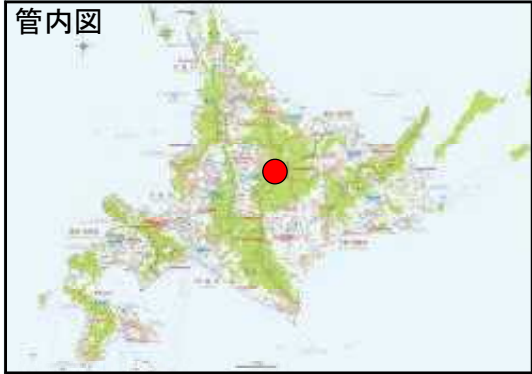
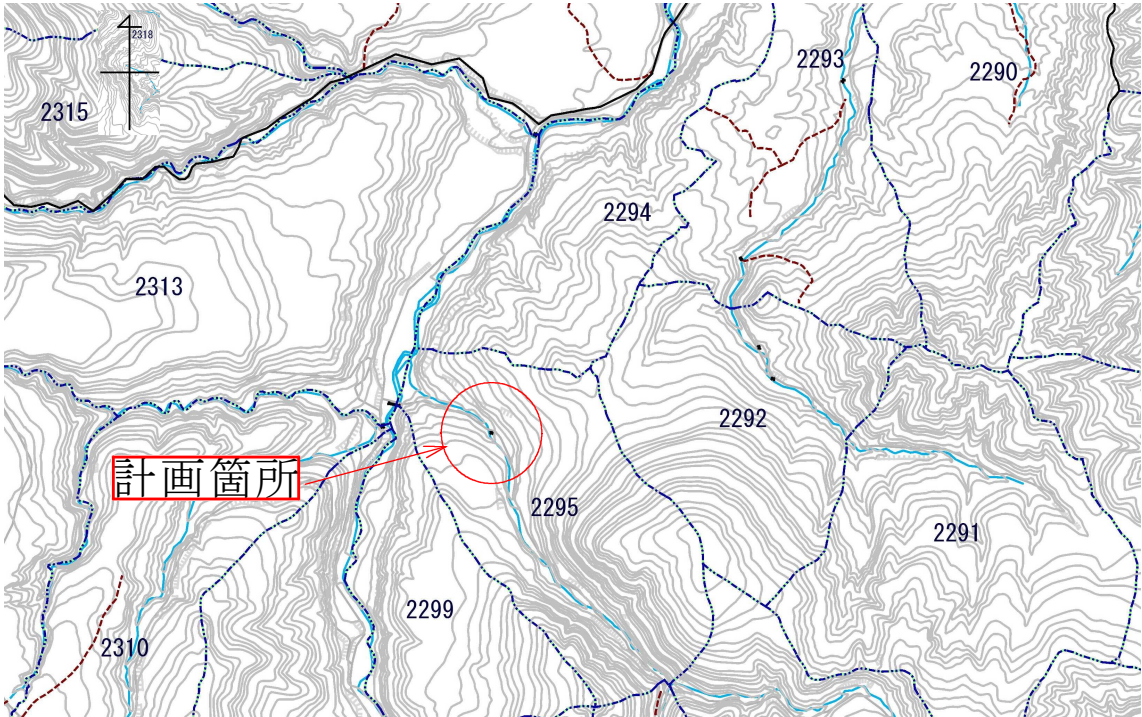
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	西稚内 （にしわっかない） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、平成28年9月の豪雨により土石流が発生し、流下した土砂が直下の道道及び漁業施設に到達した。幸い人家・道道254号への被害は無かったが、未だ溪流内には不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨・融雪等により流出した場合、これらへ甚大な被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により不安定土砂の流下を防ぎ、直下の保全対象への被害を防止するため、計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷林管理署
主な事業内容	溪間工2基			管内図 	
主な保全対象	民家 6戸、道道 100m				
総事業費	60,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

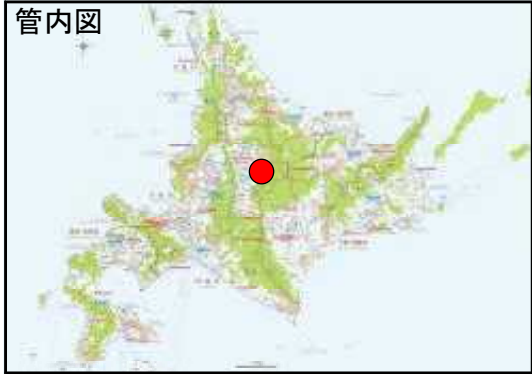
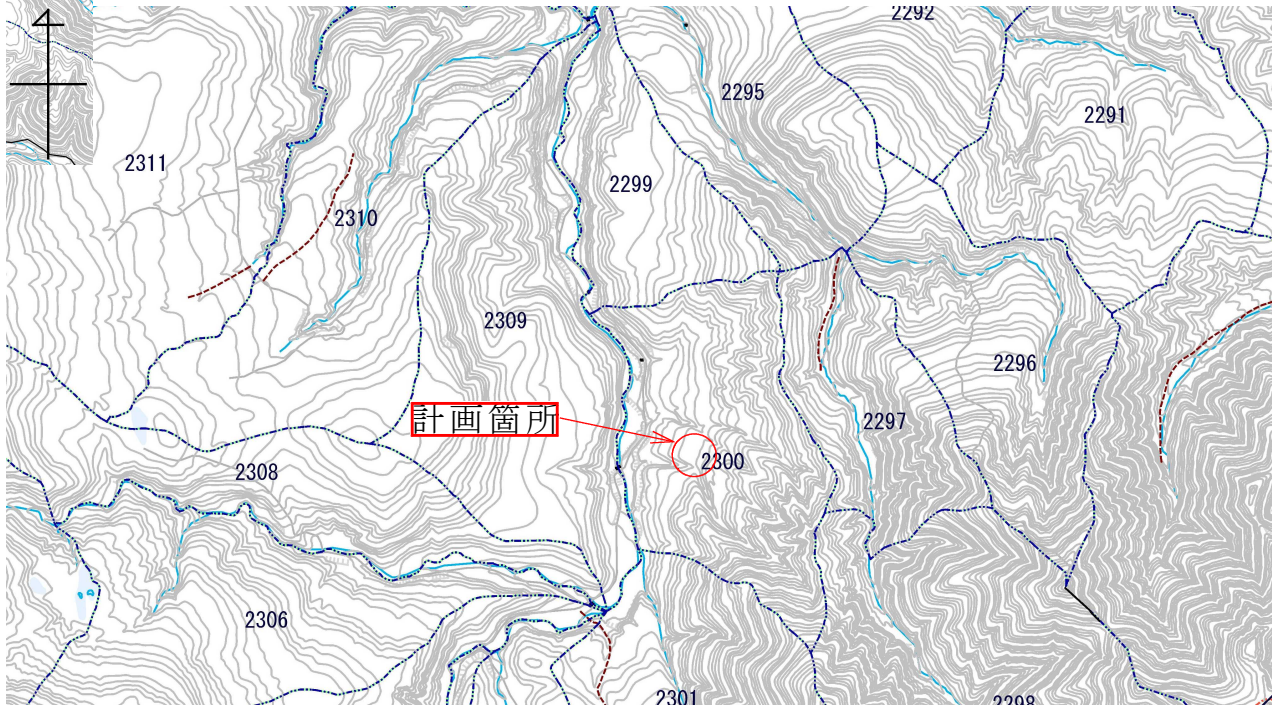
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	稚内市中央 （わっかないしちゅうおう） （北海道）
事業目的	当該箇所は、稚内市中央4丁目に位置し、平成28年9月の集中豪雨により、山腹斜面からの異常出水とともに岩塊が流出し、直下の保育所敷地内に堆積する被害を与えた。 山腹面には依然として不安定土砂等が堆積しており、今後の豪雨・融雪等により、それらが流出し、再び被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流の民家・保育所等の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.03ha			管内図 	
主な保全対象	民家 30戸、保育所 1棟、道道 80m				
総事業費	77,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				



地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成34年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	音更沢 （おとふげざわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、上川町東部大雪湖上流石狩川源流部に位置し、平成28年9月の豪雨により土石流が発生し、下流の林道及び国道に被害を与えた。また、既設治山ダムも被害を受けており、機能が低下している状況であり、未だ溪流内には不安定土砂が多量に堆積おり、今後の豪雨・融雪等により、山腹崩壊が拡大し、不安定土砂が下流域へ流出するおそれがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部林管理署
主な事業内容	溪間工 4基、護岸工 150m			管内図 	
主な保全対象	林道200m、国道橋梁				
総事業費	120,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

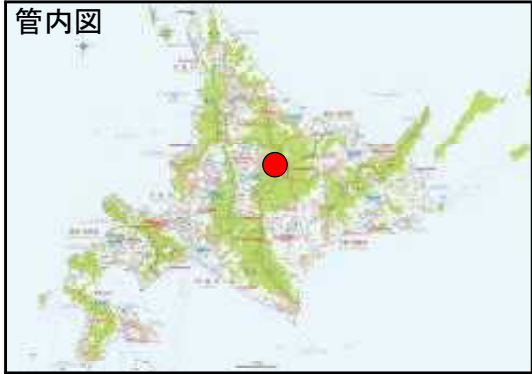
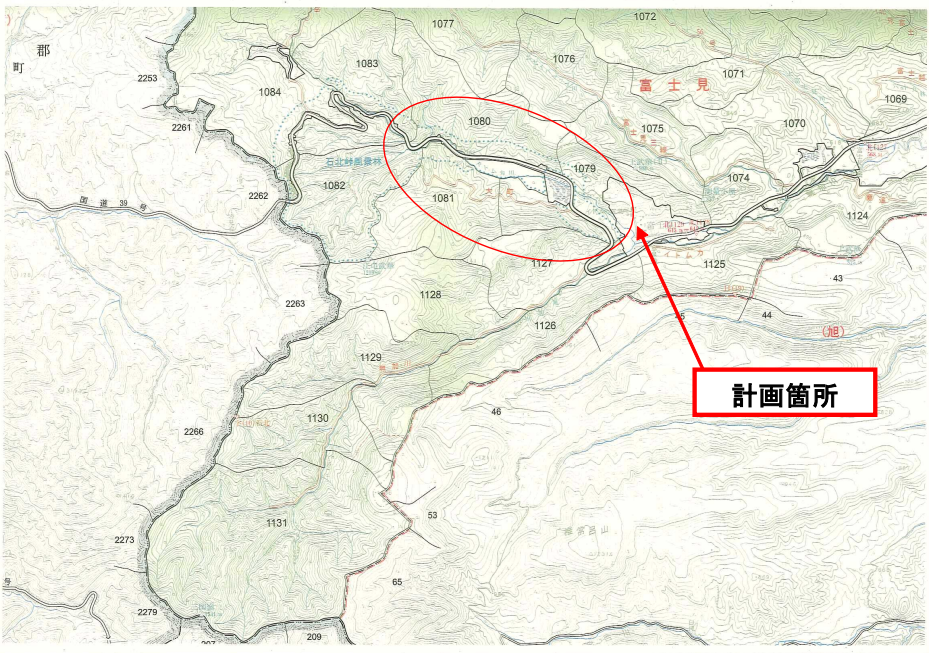
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	石狩川本流（2） （いしかりがわほんりゅう（2）） （北海道）
事業目的	当該箇所は上川町東部大雪湖上流石狩川源流部に位置し、平成28年月の台風豪雨により溪流を著しく浸食した流出土砂が下流の雨量観測設備（開発局）や林道等に被害を与えた。 今後の豪雨により、溪流の浸食が拡大し下流の林道等に被害を及ぼすおそれがある。また、上流域は大雪山麓へと繋がる登山道があるため、一般者の入込みも予想される林道である。 このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流の林道等の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基			管内図 	
主な保全対象	雨量観測装置、林道200m				
総事業費	56,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

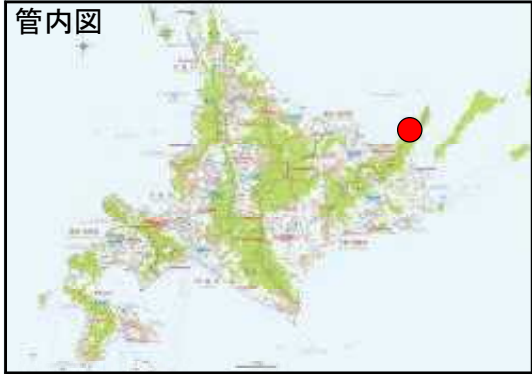
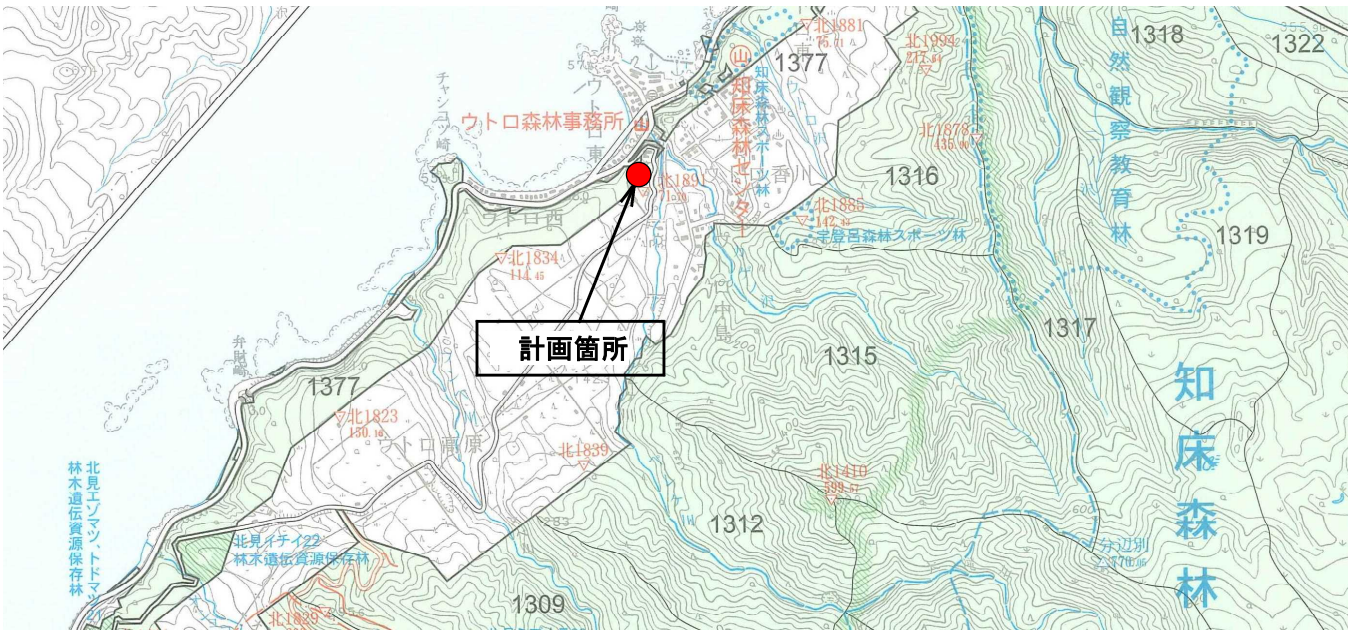
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成40年度（10年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	10号の沢 （じゅうごうのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は遠軽町東部に位置し、経年の降雨、融雪等による溪岸侵食及び斜面崩壊等で発生した不安定土砂が堆積しており、今後の降雨による土砂の移動、侵食による荒廃の進行及び斜面崩壊の発生により崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により下流の農地・国道等へ被害を及ぼすおそれがある。このため、当該事業により崩壊地の拡大の防止と溪床の安定を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部林管理署
主な事業内容	山腹工0.07ha 溪間工8基、護岸工40m				
主な保全対象	国道200m、林道1343m、農地3.0ha				
総事業費	243,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	富士見 （ふじみ） （北海道）
事業目的	<p>当計画地区は、平成28年8月の豪雨により山腹崩壊が発生し、直下の国道へ土砂及び流木が流出する被害を与えた箇所である。 災害関連緊急事業により一部復旧しているが、上流域には未だ不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨等により直下の国道に被害を与えるおそれがあることから、当該事業により土砂を抑制し、下流域の保全と地域住民の生活に対する安全・安心を確保するため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部林管理署
主な事業内容	溪間工 2基、水路工110m			管内図 	
主な保全対象	国道185m				
総事業費	70,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				


地区概要表

事業名	復旧治山	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	高木の沢 (たかぎのさわ) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は、昭和48年に土留工及び水路工が施工されており、土留工上部には不安定土砂が堆積していたことから、平成29年9月の豪雨及び融雪により、土砂が水路を流れ流末の集水樹に留まり、さらには町道の暗渠管を詰まらせる被害を発生させた。</p> <p>今後の豪雨・融雪等により不安定土砂が流下し、町道の暗渠管が再度詰まれば、町道さらに直下の民家に甚大な被害が及ぶおそれがあり、地元住民及び役場からも対策の要望が挙げられている。</p> <p>このため、当該事業により不安定土砂の移動を抑止し、直下施設の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走南部林管理署
主な事業内容	山腹工 0.29ha				
主な保全対象	民家 4戸、町道 100m				
総事業費	49,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	新縫別 （しんぬいべつ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、白糠町新縫別地区に位置する山腹崩壊箇所であり、平成28年9月の台風通過に伴い大きく被害を受けた箇所である。 崩壊地直下には町道があり、上流部には採草地及び水道施設等住民生活に関わりのある路線である。 このため、今後の降雨等により崩壊の拡大や土砂の再移動が発生し、町道に被害を及ぼすおそれがあることから、崩壊地の拡大及び土砂流出防止対策を講じ、山地災害の防止を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 根釧西部林管理署
主な事業内容	山腹工 0.45ha			管内図 	
主な保全対象	町道 300m、農地 1.05ha				
総事業費	80,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				



地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	七六の沢 （ななるくのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、白糠町茶路川上流部左股に位置する支流で、山腹崩壊・溪岸侵食に伴う土石、流木等が多量に堆積している箇所である。 このまま放置した場合、山腹崩壊の拡大はもとより、堆積物の流下により町道及び農地へ流出し被害を与えるおそれがあるため、当該事業により堆積物の流下を防ぎ、下流の保全対象への被害を防止するため、計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 根釧西部林管理署
主な事業内容	溪間工 2基			管内図 	
主な保全対象	町道 100m、農地0.84ha				
総事業費	48,000千円				

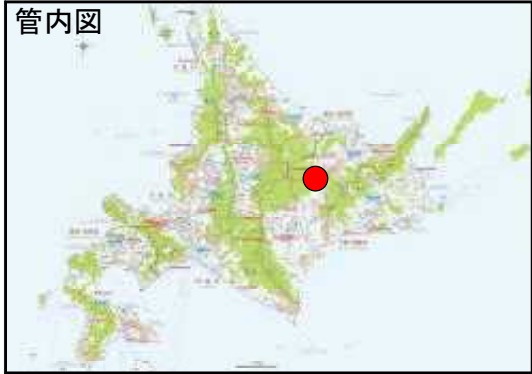

位置図 縮尺 1 : 50,000




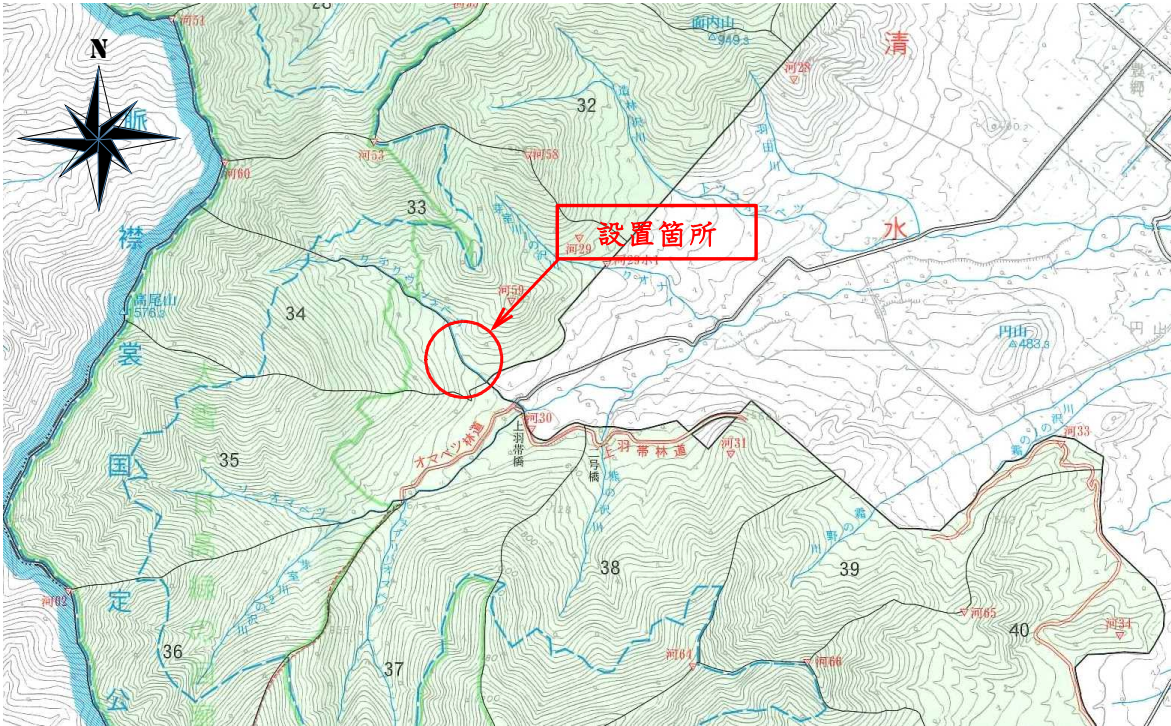
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	屈斜路 （くっしゃろ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、弟子屈町屈斜路地区に位置する山腹崩壊地で、平成28年8月の台風通過に伴い大きく被害を受けた地区である。 当地区は阿寒、摩周国立公園第2種特別地域であり、観光名所の津別峠展望の下流に位置し、直下には道道がある。 このまま放置した場合、山腹崩壊地の拡大により、道道に被害を与えることが考えられ、観光など町の振興等にも大きな影響を与えるおそれがあるため、早期の復旧を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 根釧西部林管理署
	管内図				
	主な事業内容	溪間工 2基、山腹工 1.02ha			
	主な保全対象	道道300m			
総事業費	200,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	陸別町栄町 （りくべつちょうさかえまち） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は陸別町の北部に位置し、平成28年8月15日から8月23日にかけて総雨量300mmの豪雨に伴い、人家車庫上部において山腹崩壊が発生し、崩壊土砂が直下の人家敷地へ流出する被害を与えた。山腹面には崩壊に伴うクラックの一部が人家裏までかかっており、今後の降雨等により崩壊地が拡大し、土砂が人家及び国道に流出し被害を及ぼすおそれがある。このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、直下にある国道及び民地等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝東部林管理署
主な事業内容	山腹工 0.53ha			管内図 	
主な保全対象	人家 2戸、国道150m				
総事業費	150,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

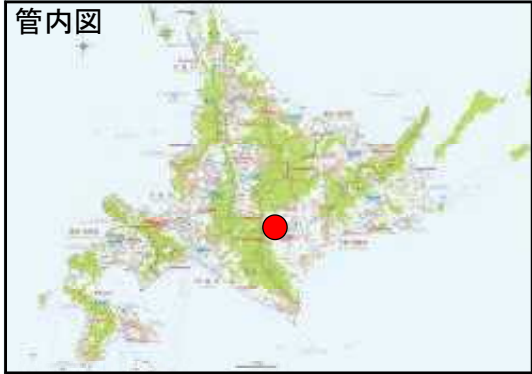

地区概要表

事業名	復旧治山(国有林)	事業計画期間	平成31年度～平成35年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	芽室川支流 (めむろかわしりゅう) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は清水町北西部に位置し、平成28年8月の風倒及び出水により多量の流木が発生し、溪床内に堆積すると共に一部が下流に流出する等、農業用水施設に被害を与えた。 溪床内に依然として流木を含む不安定土砂が堆積している状況であり、今後の出水等により、崩壊地の拡大及び、森林や溪畔林からの流木の発生により下流の保全対象へ被害を及ぼすおそれがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び森林や溪畔林からの流木の発生を抑制し、下流の民地等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部林管理署
主な事業内容	谷止工 4基				
主な保全対象	農業用水施設、町道 100m、林道100m				
総事業費	400,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

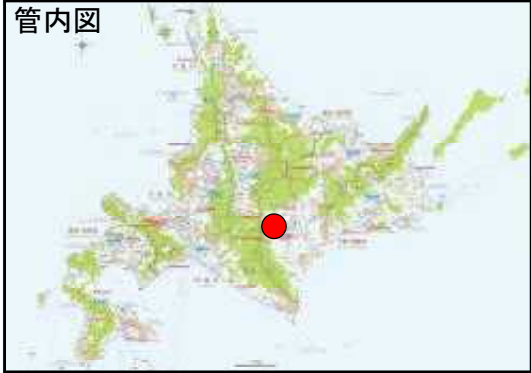
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	管野の沢 （かんののさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、河東郡鹿追町北部にある宿泊施設の温泉棟裏に位置する。 平成28年に連続して上陸した台風による大雨の影響で林地崩壊が発生し、倒木や崩壊土砂により、直下にある温泉施設に被害を与えた。 山腹斜面には依然として不安定土砂が堆積している状況であり、今後の大雨等により崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により、再び被害を及ぼすおそれがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、山地災害の未然防止を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部林管理署 東大雪支署
主な事業内容	山腹工 0.10ha			管内図 	
主な保全対象	温泉施設 1棟				
総事業費	45,000 千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	広内川 （ひろうちかわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、上川郡新得町西部に位置しており、平成28年8月の台風10号による大雨等により広内川が増水し荒廃した土砂の堆積等により、河道が蛇行し多数の箇所で溪岸侵食が発生した。 上流域には高速道路（道東道）があり、下流域では畑や牧草地、JR根室本線が走っているなど保全の重要度が非常に高い河川である。 このまま放置した場合、上流域の高速道路橋脚部等が溪岸侵食されるおそれがあり、下流域には降雨により土砂が流出し、保全対象に被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により溪間工を施工し山脚の固定や崩壊土砂の流出を抑止し、上下流域の保全を図るため計画したものである。			管内図 	
	主な事業内容	溪間工 1基			
	主な保全対象	高速道路 50m、林道 100m、			
	総事業費	80,000千円			
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

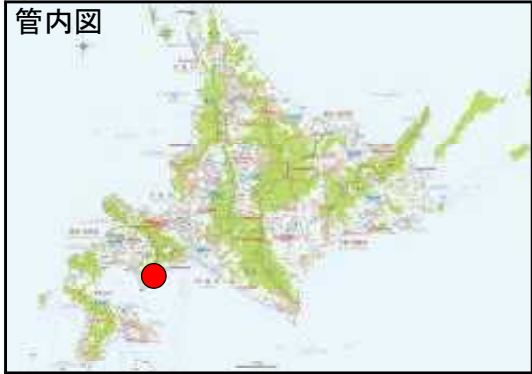
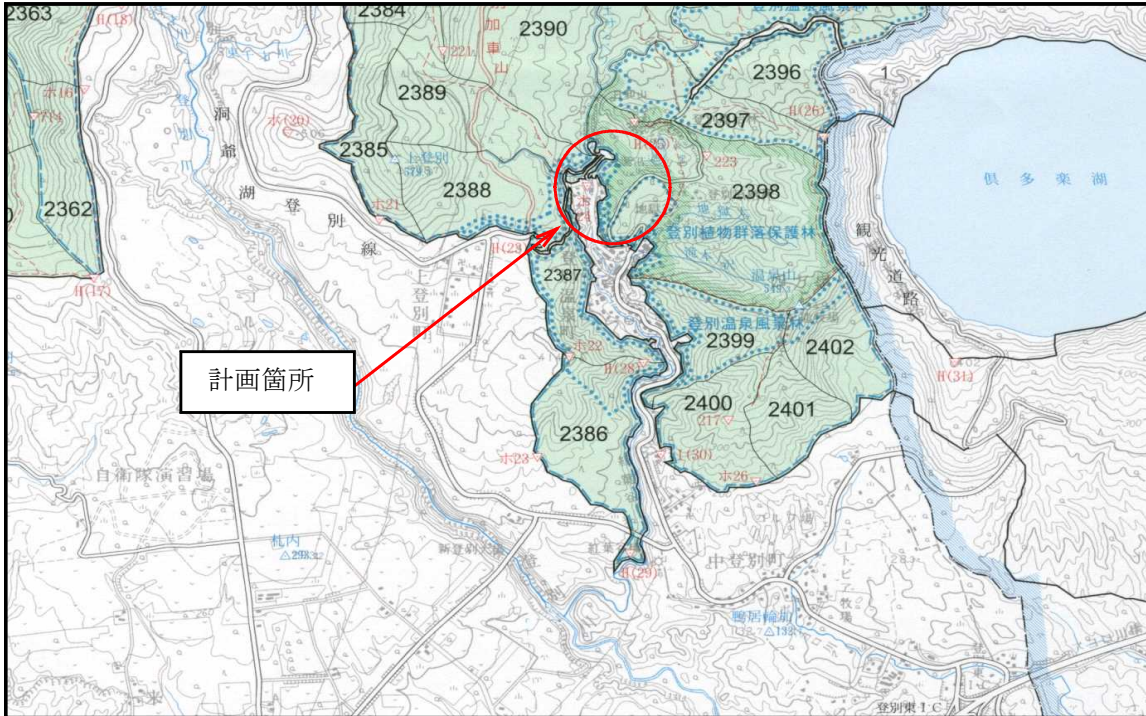
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	九号川 （きゅうごうがわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、新得町左股地区にある溪流で、平成28年度の豪雨災害に伴う山腹崩壊、溪岸侵食に伴う不安定土砂等が大量に堆積しており、直下には道央圏と道東圏とを結ぶ高速道路（道東道）が存在する。</p> <p>このまま放置した場合、山腹崩壊等の拡大及び不安定土砂等の流出により、下流にある高速道路等に被害を与えるおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部林管理署 東大雪支署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	高速道路 150m、林道 100m				
総事業費	85,000千円				



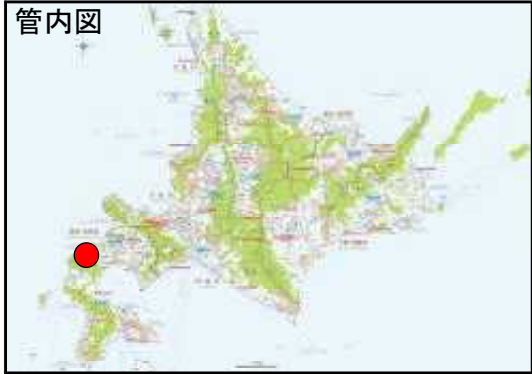
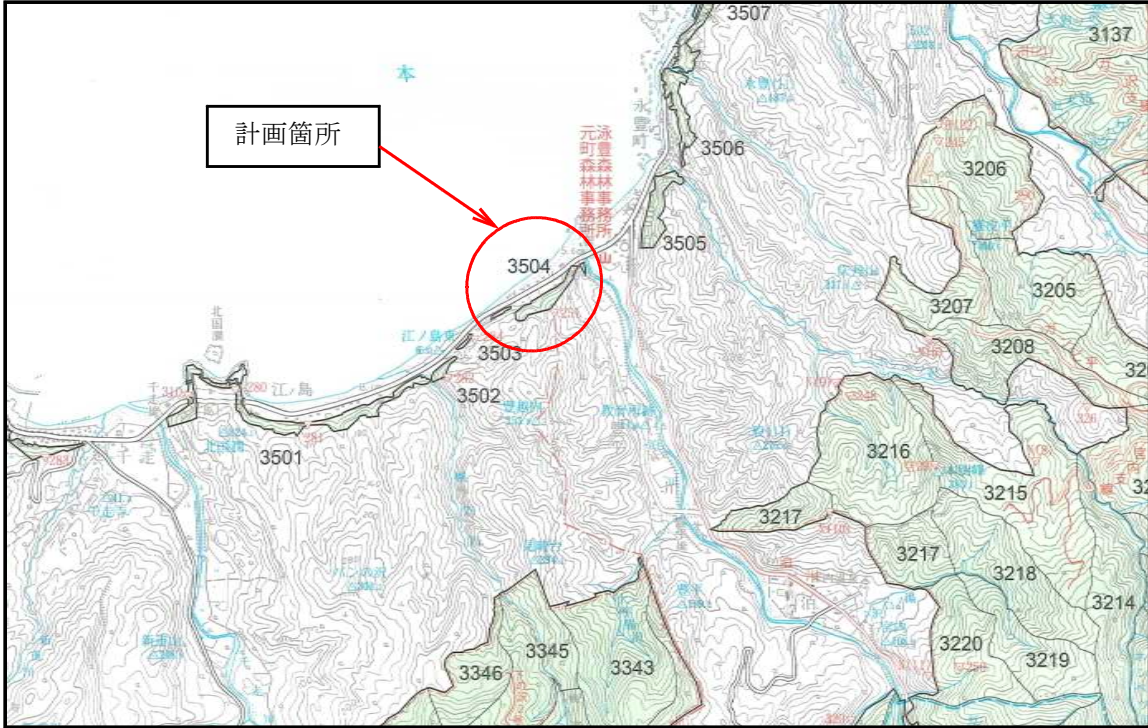
位置図 縮尺 1 : 50,000



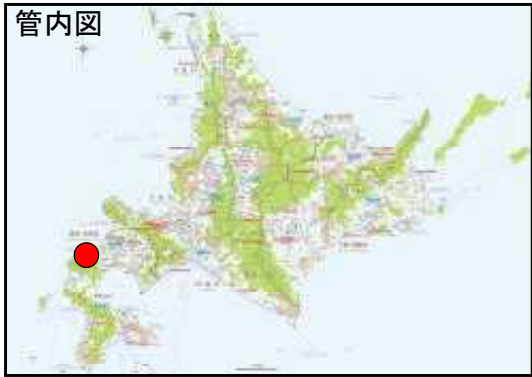
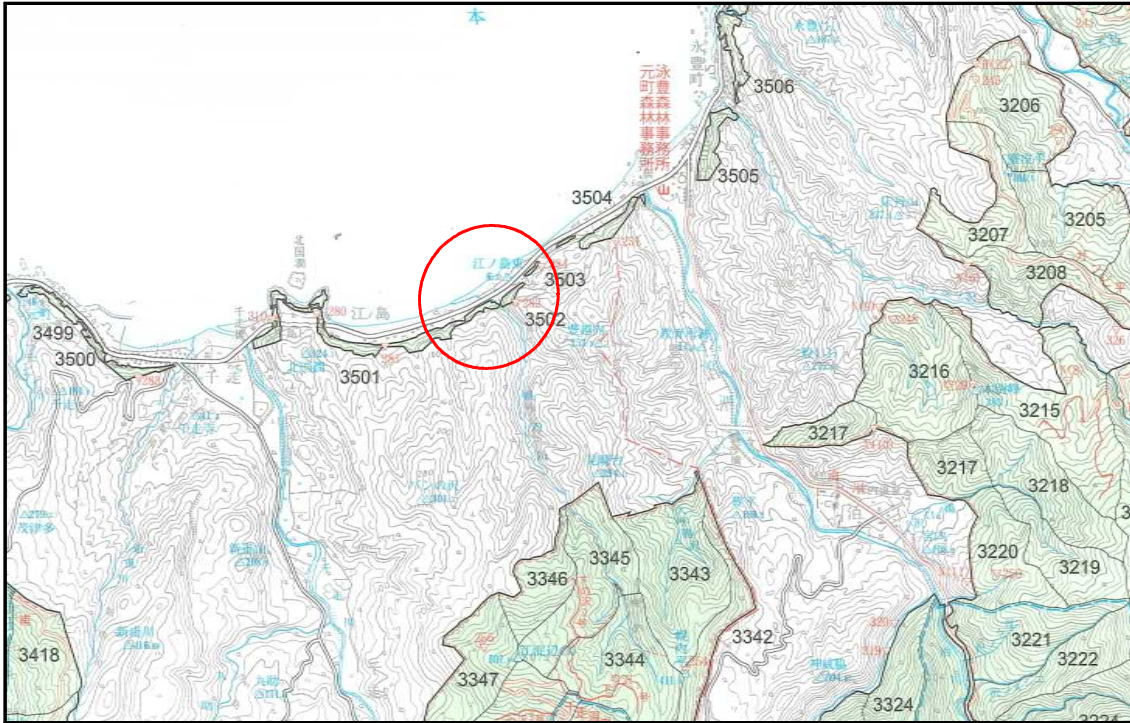
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	登別温泉 （のぼりべつおんせん） （北海道）	
事業目的	当該箇所は、登別温泉地区にあるホテル裏に位置する山腹斜面で、風化した基岩や剥離した浮き石・転石が点在しており、平成30年5月と6月には落石が発生し、直下にあるホテルの屋根などの施設が一部破損する被害が発生した。 今後も風化の進行、降雨等の影響により落石等が発生し、直下のホテル・市道へ被害を及ぼすおそれがある。 このため、当該事業により落石を防止し、直下のホテル等の保全を図り、地域住民のみならず全国から訪れる観光客の安全・安心を確保するために計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 後志林管理署	
	主な事業内容	山腹工 0.60ha			管内図 	
	主な保全対象	ホテル 2棟、市道 200m				
総事業費	150,000千円					
位置図	縮尺 1/50,000					



地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	島牧海岸（豊平） （しままきかいがん（とよひら）） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、島牧村豊平地区を流れる沢で、平成22年の豪雨により大量の土砂が流出したため、国道を横断する暗渠排水管を閉塞し、国道が冠水する被害が発生した。 このため、島牧町が平成25年度に溪流の民地部分に水路工を整備するとともに、上流の国有地部分の対策を要望している 溪流荒廃が進行し、不安定土砂が堆積しているため、今後、降雨等の影響により土砂が流出し、直下の民家・国道へ被害を及ぼすおそれがあることから、当該事業により土砂の流出を防止し、地域住民の安全・安心を確保するために計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志林管理署
主な事業内容	山腹工 0.10ha、溪間工 1基			管内図 	
主な保全対象	漁家 2戸、国道100m				
総事業費	22,000千円				
位置図	縮尺 1/50,000				

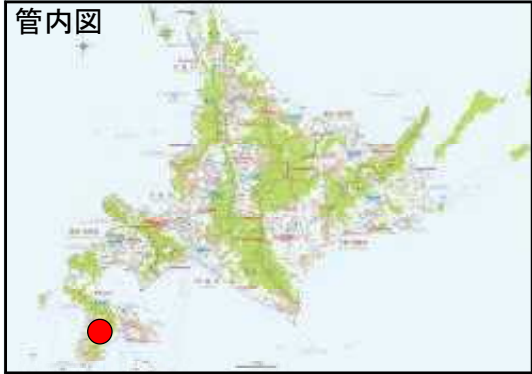
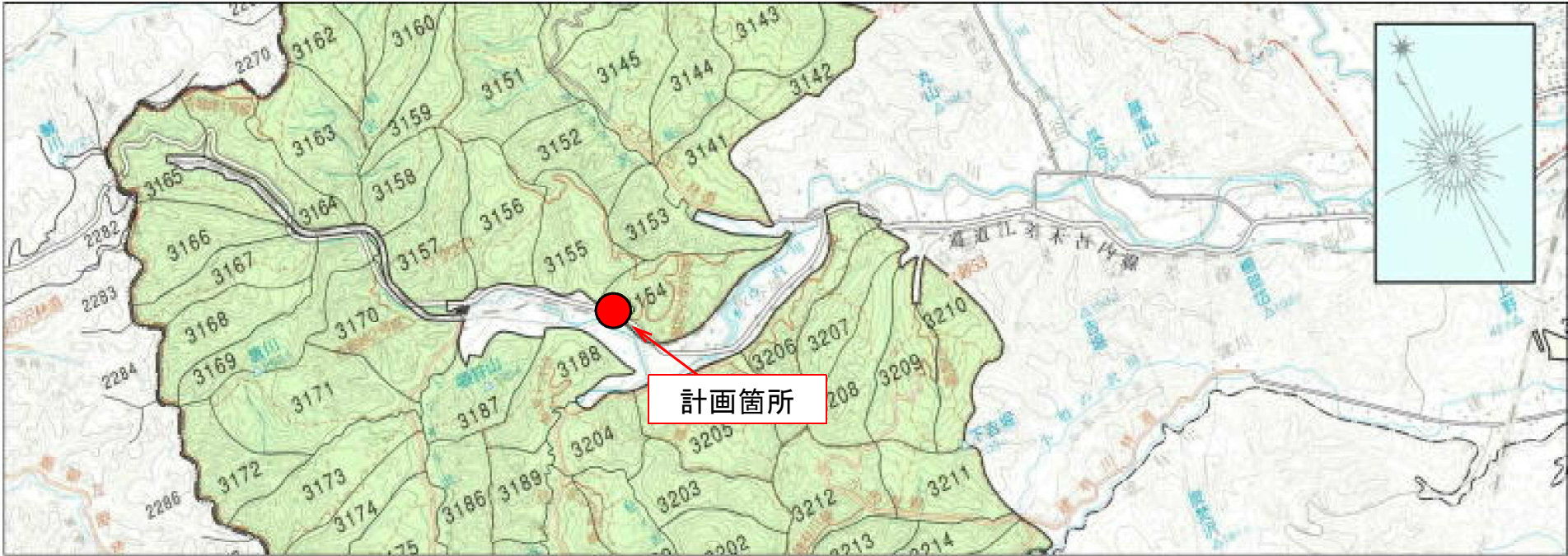
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成32年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	島牧海岸（江の島） （しままきかいがん（えのしま）） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、島牧村江の島地区の民家・国道が日本海と急傾斜の山腹面に挟まれた地域で、山腹斜面には風化した基岩や剥離した浮き石・転石が点在しているため、今後の降雨等の影響により、落石等が発生し、直下の民家・国道へ被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により落石などの発生を防止し、地域住民の安全・安心を確保するため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志林管理署
主な事業内容	山腹工 0.13ha			管内図 	
主な保全対象	民家 3戸、国道 50m				
総事業費	56,500千円				
位置図	縮尺 1/50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	神恵内 （かもえない） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、神恵内村市街地の国道229号線沿いに位置する山腹斜面で、既設落石防止柵（S55）等の施設が設置されているが、塩害等による腐朽が著しく進行している。</p> <p>斜面には、風化した基岩が剥離した転石や浮き石等が点在していることから、今後の降雨等により落石が発生し、直下の民家・役場・消防署・駐在所・国道へ被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により、落石などの被害を防止することにより、直下の民家等を保全し、地域住民の安全・安心を確保するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志林管理署
主な事業内容	山腹工 0.60ha				
主な保全対象	民家25戸、国道600m、役場、消防署、駐在所				
総事業費	150,000千円				
位置図	縮尺 1 / 50000				



地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	イタヤ堀 （いたやぼり） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、上磯郡木古内町の市街地周辺のよびたらし川流域に位置し、度重なる集中豪雨により崩壊地が発生し、土砂の流下による溪床溪岸部の侵食や不安定土砂の堆積など溪流荒廃地が認められる箇所である。</p> <p>平成30年には土砂が道道に流出するなど、地域住民の生活に影響を及ぼす被害が発生した。今後の降雨等によっては堆積帯の2次侵食によって継続的に下流域へ土砂が流出し、直下の道道江差木古内線及び畑等に被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により土砂流出を防止し、下流の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 檜山林管理署
主な事業内容	溪間工 4基			管内図 	
主な保全対象	道道113m、林道50m、畑0.51ha				
総事業費	87,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

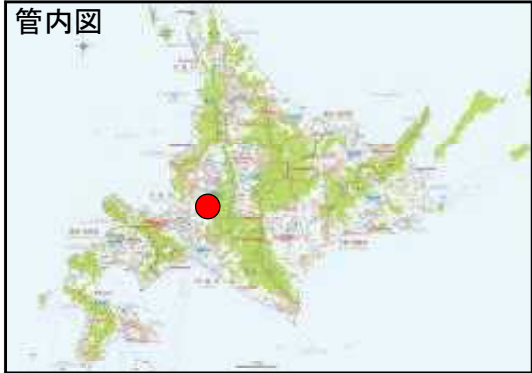
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	ツラツラ川・馬岳 （つらつらがわ・うまだけ） （北海道）	
事業目的	<p>当該箇所は、知内川水系ツラツラ川上流域に位置し、湯の里簡易水道の水源域となっており、過去には集中豪雨により土砂が流出し濁水が下流域に及ぶなど、知内町の水道事業や水産業に影響を及ぼした区域である。</p> <p>平成30年には、積雪量の増加と重なり夏期間の度重なる集中豪雨により、計画箇所において土砂の流出が発生し、溪床内には倒木を含む不安定土砂が堆積している状況である。</p> <p>下流の水道施設では濁水発生時に取水を停止し貯水槽により給水を行っていることから、今後の降雨により溪岸浸食の拡大及び不安定土砂が流出することにより、水道事業、浄水場施設等へ被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により土砂流出を抑制し、水源及び下流の施設等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 檜山林管理署	
	主な事業内容	溪間工 3基				
	主な保全対象	湯の里簡易水道事業施設、林道150m				
総事業費	87,000千円					
位置図	縮尺 1 : 50,000					
						

地区概要表

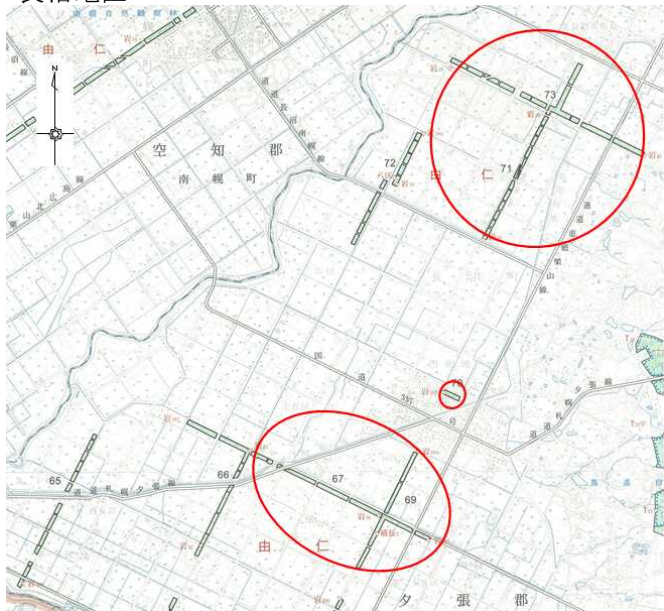
事業名	森姫川（上流域）治山工事	事業計画期間	平成31年度～平成32年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	森姫川 （もりひめかわ） （北海道）
事業目的	<p>当該流域は、森町尾白内川上流に位置する左岸支流で、平成25年8月16日から19日にかけての大雨によって新たな崩壊地が流域源頭部に発生し、崩壊土砂が溪岸侵食を伴い流出し、一部の土砂は林道を越流し本流に達した。</p> <p>崩壊地は非常に不安定な状態であり、溪床内には大量の土砂が堆積していることから、今後の降雨等により崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により、民家・町道等へ被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>また、本流の国有林境界直下には姫川頭首工が設置されており、地域住民の利水施設として重要な役割を担っている。</p> <p>このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流の民地等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	民家 5戸、町道 300m				
総事業費	78,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

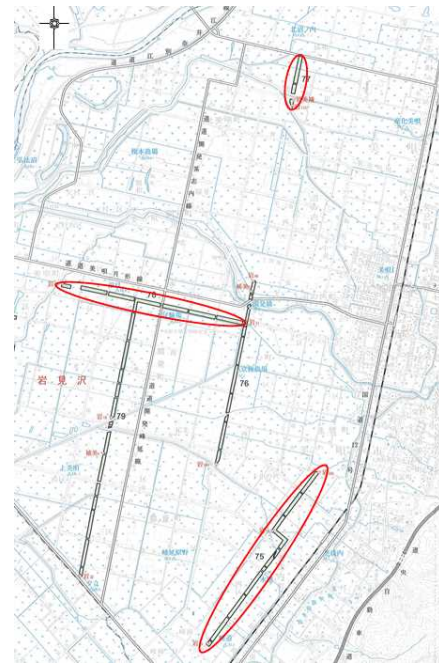
事業名	防災林造成（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	美唄・長沼 （びばい・ながぬま） （北海道）
事業目的	当地区は、美唄市及び夕張郡長沼町の耕作地帯に位置し、強風から農作物を守ることを目的に格子状に造成されている。 林分状況は主にヤチダモ人工林で植栽後60年以上経過しており、倒木や枯損木が発生し防風機能の低下が懸念されている状態にある。 今後、この人工林の防風効果を維持していくためには、早期に人工林の適切な管理や整備が必要なことから、森林整備による保安林機能の強化を図るため、当事業を計画した物である。			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	風倒木処理 2.00ha、本数調整伐 2.50ha、地拵・植付 4.00ha、防風柵設置 180m、下刈 34.00ha				
主な保全対象					
総事業費	57,500千円				

位置図 縮尺 1 : 50,000


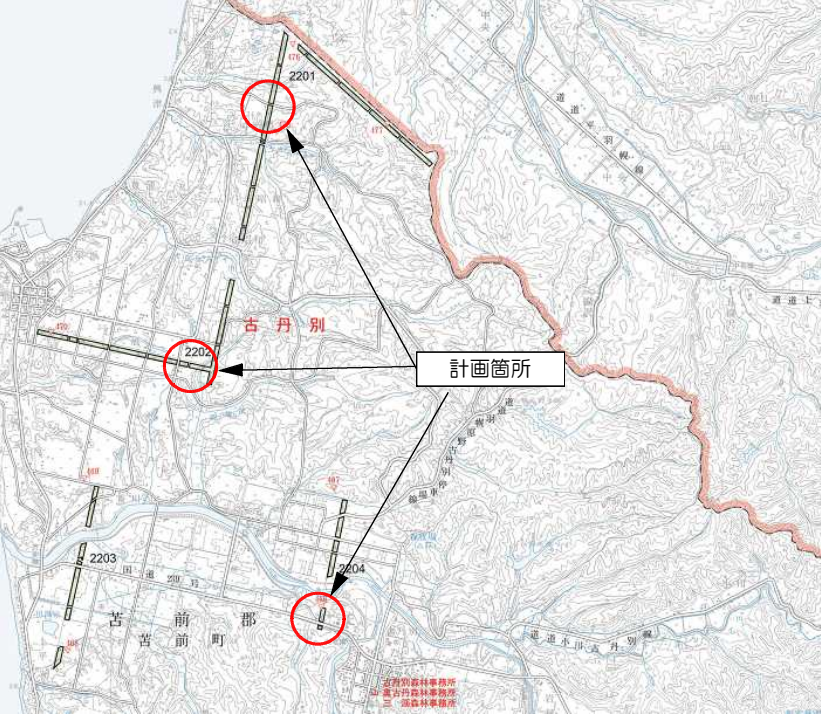
長沼地区





美唄地区




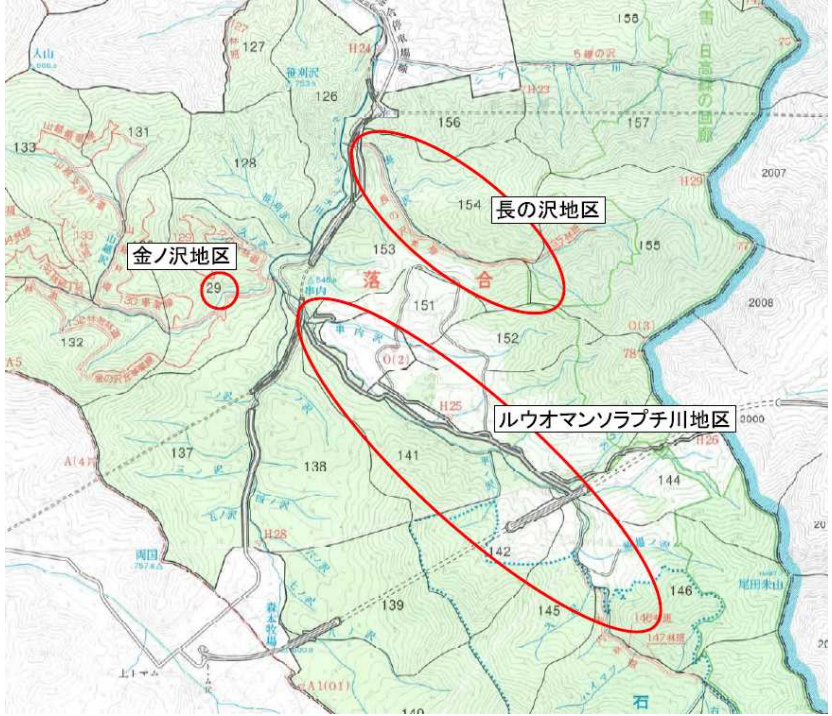
地区概要表

事業名	防災林造成（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	上平・昭和 （うへひら・しょうわ） （北海道）	
事業目的	<p>当該箇所は、日本海沿岸の苫前町北部の海岸線付近に位置する防風保安林である。 当該防風保安林の周辺には、牧草地及び町道が隣接していることから、防風効果をより発揮させる必要がある。 このため、保安林整備事業により防風保安林の機能強化を図り、近隣住民の安全を確保するため、計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌南部林管理署	
主な事業内容	地拵・植栽・根踏 0.70ha、下刈 5.47ha					
主な保全対象						
総事業費	3,000千円					
位置図	縮尺 1 : 50,000					

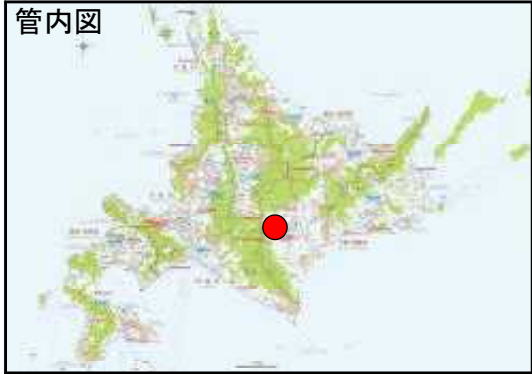
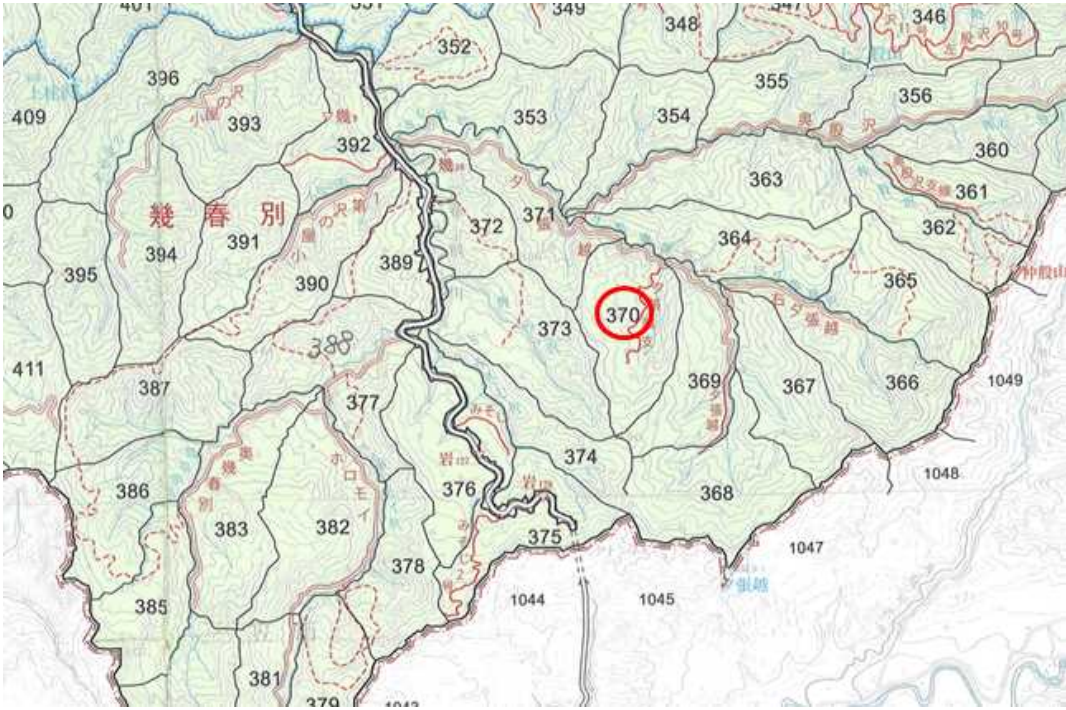
地区概要表

事業名	予防治山（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成33年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	泉源 （せんげん） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、一級河川天塩川の上流雄信内川41林班流域に位置しており、天塩町が管理している取水施設がある。</p> <p>取水施設には毎年土砂が流入しており、そこから上部の溪流には80mm～160mm程度の土砂が溪床に堆積し、溪岸侵食されている箇所も多数確認出来る。そこからさらに上流部には大規模な山腹崩壊地があり、落石や崩壊土砂・倒木が大量に河川に流入しており、不安定な状況で堆積している状況にある。</p> <p>そのため、今後の豪雨や融雪時に土石流として下流の施設に被害を与えおそれがあることから、溪間工を施工し、溪床の安定・土砂流出を抑制し、施設等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌北部森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	町取水施設				
総事業費	86,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

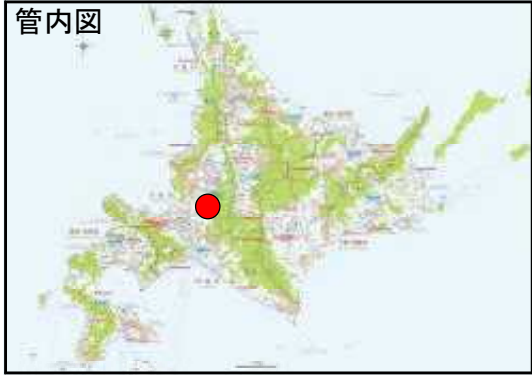
地区概要表

事業名	流木防止総合対策事業（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	南落合地区 （みなみおちあいちく） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、平成28年8月の台風10号による集中豪雨により、山腹崩壊・溪岸侵食等が発生し、多くの土砂及び流木が河川へ流出した。</p> <p>平成29年度に災害復旧事業として、不安定に堆積している土砂の移動抑止の為、応急的に山腹工及び溪間工を実施したが、多くの流木や枯損牧等が現在も堆積している。このまま放置すると、今後の降雨等により、下流の保全対象に流出するおそれがあることから、当該事業により流出を防ぐため、流木対策工等を計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 上川南部森林管理署
主な事業内容	流木対策工外 71.0ha				管内図 
主な保全対象	道道、JR線、高速道路、公共牧場、町道				
総事業費	410,000千円				
位置図	縮尺 1：50,000				

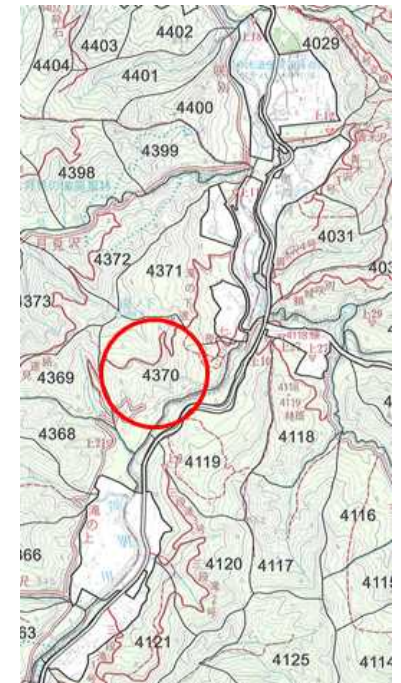
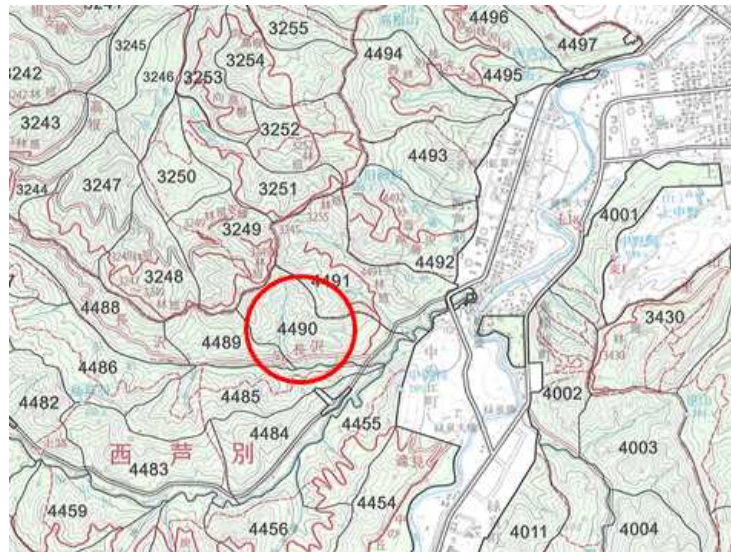
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	岩見沢 （いわみざわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、岩見沢市東部に位置し、人工林が侵入木を含め過密であることから生育が著しく阻害されている箇所である。今後、この人工林がさらに過密になると下層植生の生育を妨げ、降雨時に表土等の流出のおそれがあるため、早期に林内の照度を上げ下層植生の健全な生育を効果的に発揮させるため、森林整備による保安林機能の強化をため、つる切りを行うものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 空知林管理署
主な事業内容	つる切 40.00ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	10,275千円				
位置図	縮尺 1：50,000				


地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	芦別 （あしべつ） （北海道）
事業目的	当計画地は、空知川の支流域に位置し、人工林が侵入木を含め過密であること、及び植栽木に蔓が絡まり、植栽木の生育が著しく阻害されている状態である。今後、この人工林がさらに過密になると下層植生の生育を妨げ、降雨時に表土等の流出のおそれがあるため、早期に林内の照度を上げ下層植生の健全な生育を効果的に発揮させるため、森林整備による保安林機能の強化を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	つる切 40.00ha、除伐 5.00ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	12,600千円				

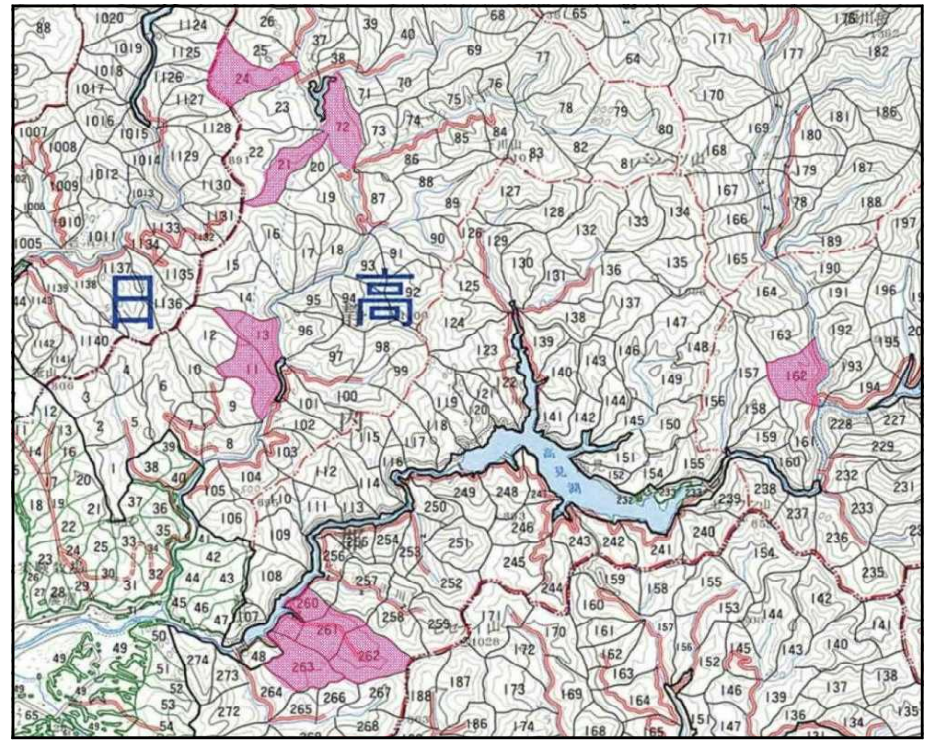
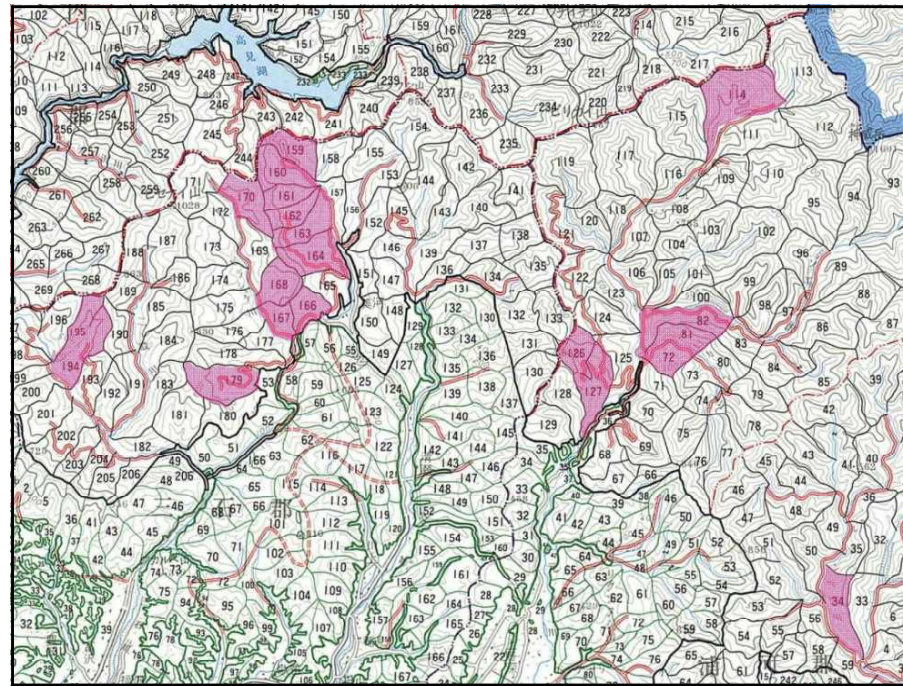
位置図 縮尺 1 : 50,000




地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	日高南部 （ひだかなんぶ） （北海道）
事業目的	<p>当該計画地は、日高郡新ひだか町の静内川流域及び浦河郡浦河町の元浦川流域に位置する人工林及び育成天然林である。</p> <p>当該箇所では、進入木や蔓茎類により造林木が被圧された林分ならびに造林木等の過密化による成長不良と下層植生の消滅等、その生育が著しく阻害された状況にあって、現状を放置することは造林木の枯死や表土の流出等保安林機能の低下につながるおそれがあることから、保安林機能の適切な維持管理を目的として保安林整備事業を計画するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	つる切 220.49ha、除伐 4.74ha				
主な保全対象					
総事業費	40,000千円				

位置図 縮尺1：200,000



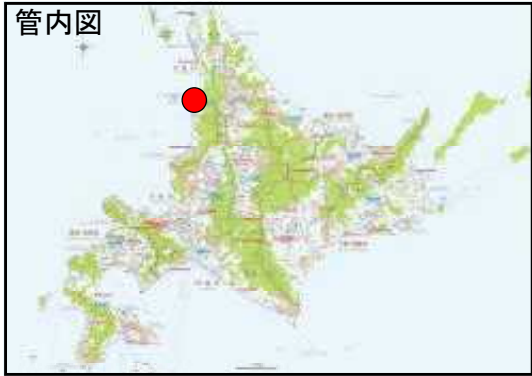

地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	天塩 （てしお） （北海道）
事業目的	当地区は、天塩町川口地区及び更岸地区に点在しており、北西からの強い季節風等から農地や牧場を守る防風保安林である。 林地が一部未立木地化し、これまでも新植・補植を行ってきており、その箇所への保育作業と併せ、植付がまだ行われていない箇所については新植及びその箇所への保育作業を行う計画である。また、必要な箇所には防風柵工や客土工、施肥工を実施し、健全な林地へ回復させ、保安林機能を発揮させる計画である。			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌北部森林管理署
主な事業内容	地拵 2.86ha、新植 2.86ha、下刈 4.40ha、根踏 2.74ha その他作業 1,222.50m（防風柵設置） 840.00m ³ （客土工・施肥工）			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	29,310千円				


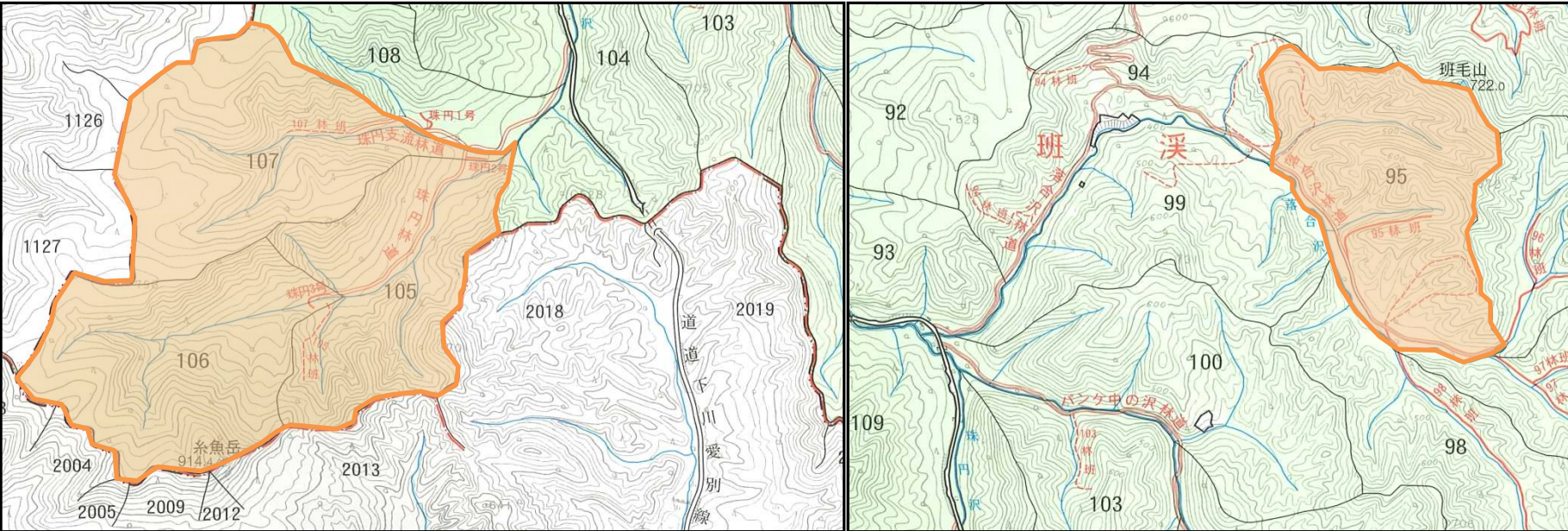
位置図 縮尺 1 : 50,000




地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	羽幌・築別地区 （はぼろ・ちくべつ） （北海道）
事業目的	<p>当地区は、羽幌町東部及び築別地区に位置しており、北西からの強い季節風等から水田や農地を守る防風保安林である。 林地が一部未立木地化し、これまでも新植・補植を行ってきており、その箇所への保育作業を行う計画である。また、築別地区においては風下の林縁部が疎林となっているため、高木が保全対象地へ倒れる懸念があり、現状のまま放置をすれば防風機能が十分に発揮されないどころか、防風保安林が周辺地域に被害を及ぼすことが考えられる。 健全な林地へ回復させ、保安林機能を発揮させるため、本数調整伐を行う計画である。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌北部森林管理署
	管内図				
	主な事業内容	下刈 1.40ha、本数調整伐 0.59ha			
	主な保全対象				
総事業費	3,000千円				
位置図	縮尺 1：50,000				
		：該当箇所			

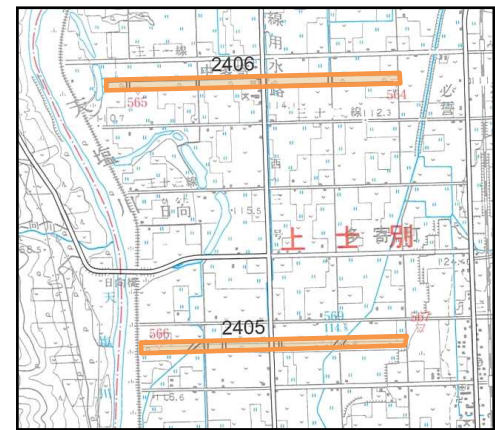
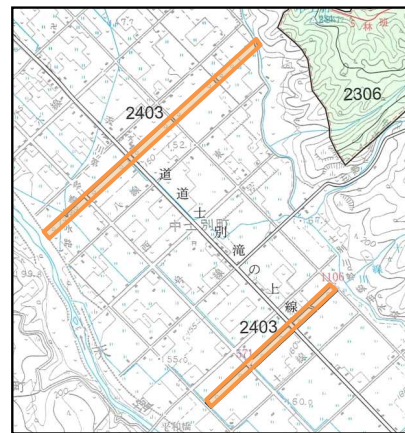
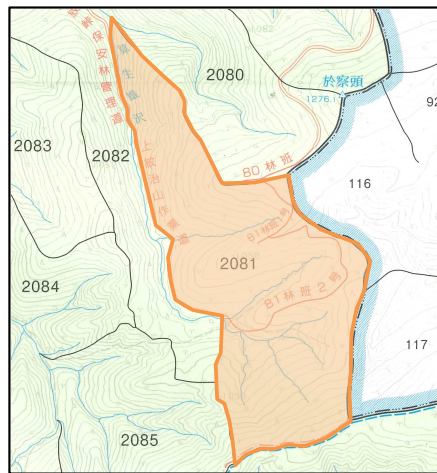
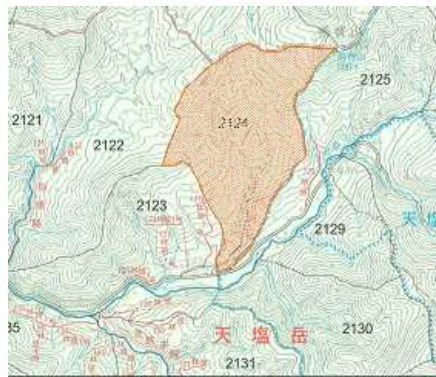
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）		事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）		事業実施地区名 （都道府県名）	落合沢上流 （おちあいざわじょうりゅう） （北海道）	
事業目的	当地区は下川町南部に位置しており、奥地未立木地となっている箇所へ植栽した人工林の箇所である。現地は、クマイ笹・大型草本類等に覆われていることから、今後、下刈り等保育事業を継続的に行われないと、植栽木の健全な成長を阻害されることから、森林の機能維持増進を効果的に発揮させるために行うものである。					事業実施主体	北海道森林管理局 上川北部森林管理署	
主な事業内容	根踏 2.28ha 下刈等 10.19ha 作業道修理 1.80km					管内図 		
主な保全対象								
総事業費	14,000千円							
位置図	縮尺 1 : 50,000							
								


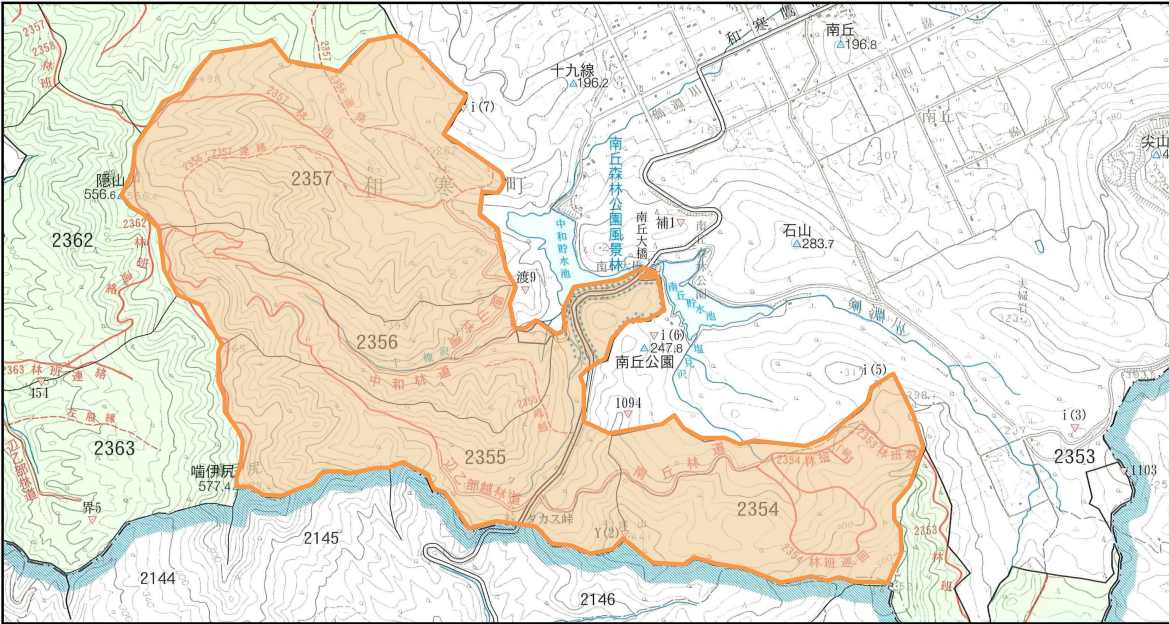
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	天塩岳・上士別・多寄 （てしおだけ・かみしべつ・たよる） （北海道）
事業目的	当地区は士別市南東部に位置しており、奥地未立木地となっている箇所及び防風林風倒被害箇所へ植栽した人工林の箇所である。現地は、クマイ笹・大型草本類等に覆われていることから、今後、下刈り等保育事業を継続的に行われないと、植栽木の健全な成長を阻害されることから、森林の機能維持増進を効果的に発揮させるために行うものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川北部森林管理署
主な事業内容	下刈等 22.55ha、作業道修理 15.23km			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	32,000千円				


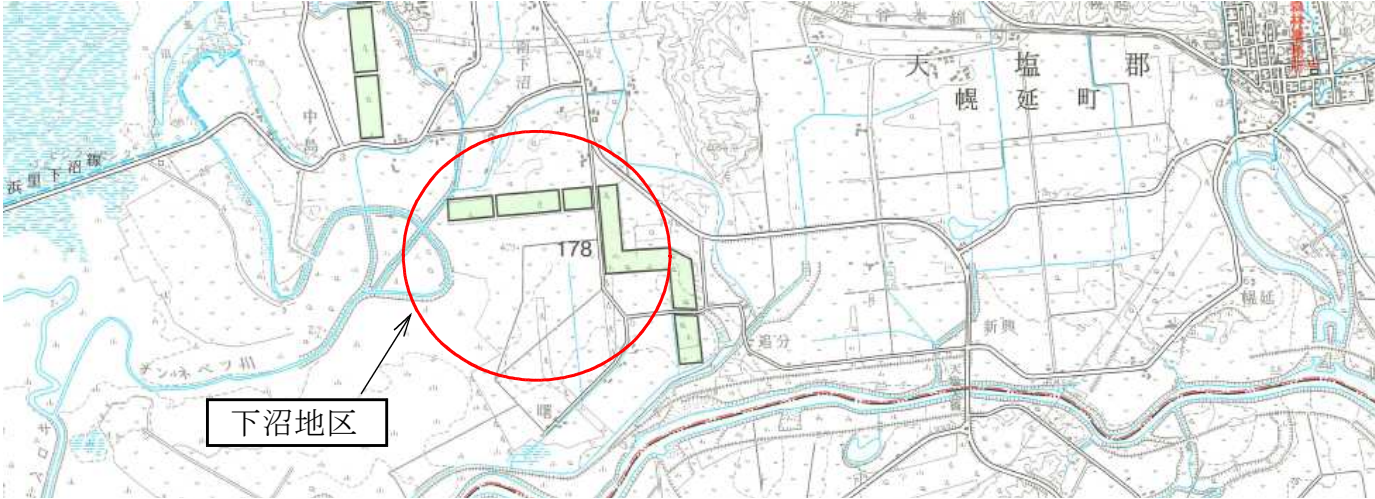
位置図 縮尺 1 : 50,000



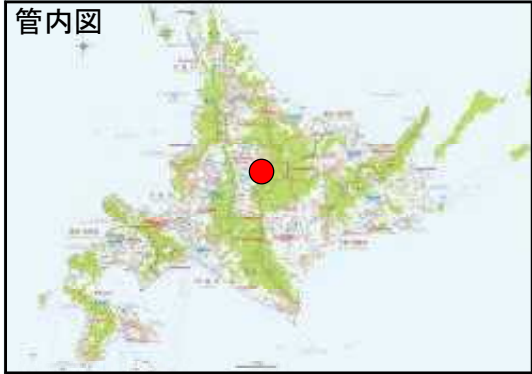
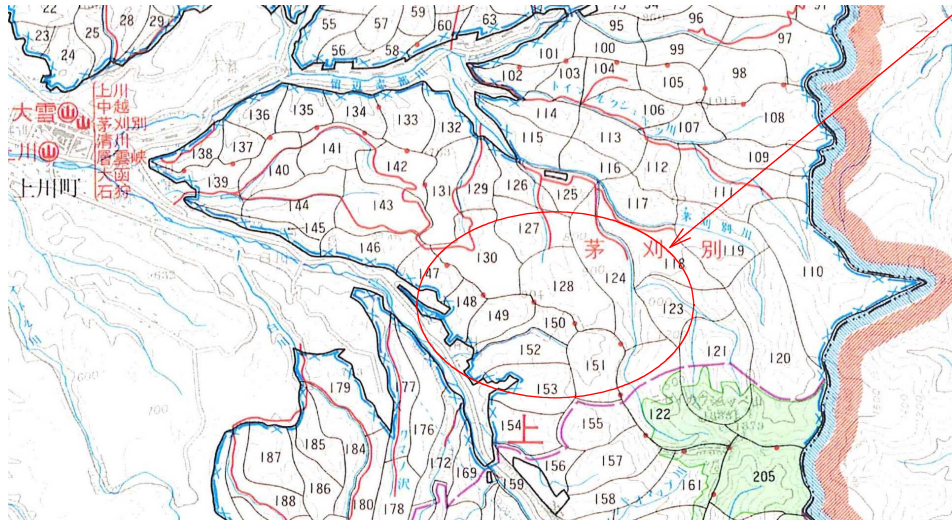
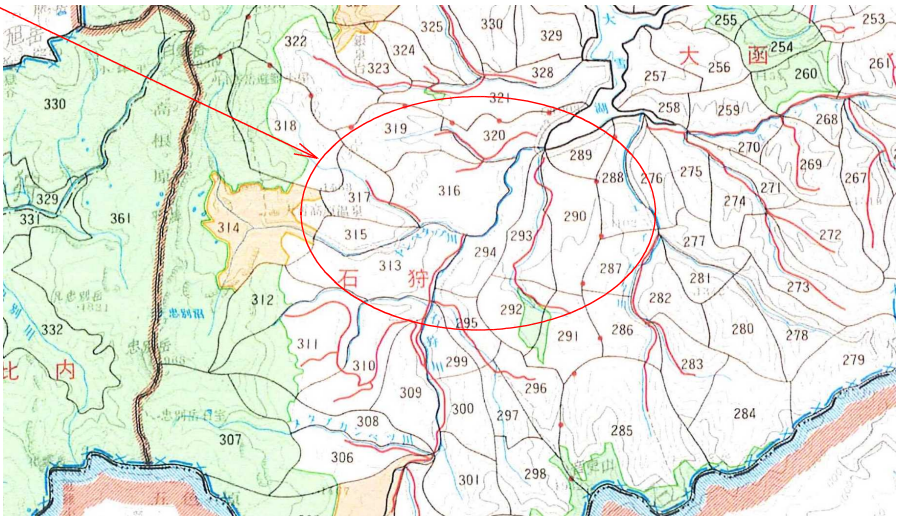
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	南丘 （みなみおか） （北海道）
事業目的	当地区は和寒町西部にある中和貯水池・南丘貯水池の水源上流に位置しており、奥地未立木地となっている箇所へ植栽した人工林の箇所である。現地は、クマイ笹等に覆われていることから、今後、下刈り等保育事業を継続的に行われないと、植栽木の健全な成長を阻害されることから、森林の機能維持増進を効果的に発揮させるために行うものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川北部森林管理署
主な事業内容	下刈 30.71ha 歩道刈払 0.90km 作業道修理 12.92km			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	25,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

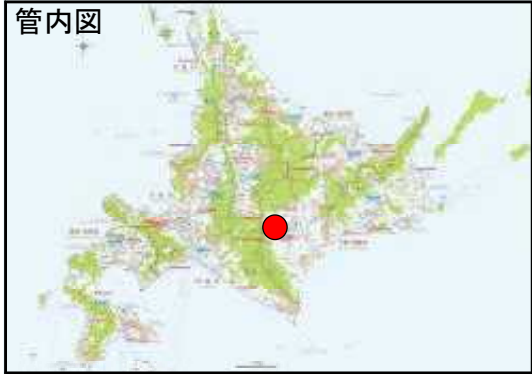


地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	下沼 （しもぬま） （北海道）	
事業目的	当地区は幌延町から西方約10kmに位置し、日本海に面した漁業・酪農が盛んな地域であり、防風保安林に指定されている。 対象地は北西からの強い季節風の影響を受け、未立林地となっており、保安林としての機能を十分に発揮できない状況にある。 また、周辺には農地及び国道が走っており、保安林としての機能を維持・強化するため、保育を計画することとした。				事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
	管内図					
	主な事業内容	下刈 10.14ha				
	主な保全対象					
総事業費	3,500千円					
位置図	縮尺 1：50,000					
						


地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	茅刈別・石狩川源流 （ちかりべつ・いしかりがわげんりゅう） （北海道）
事業目的	当該地区は石狩川上流部上川町の東部に位置し、山間奥地で気象条件が厳しく強風等の影響で立木の生育も妨げられ、また、笹等の植生にも被圧されている厳しい生育状況である。このため、現状のままでは保安林機能への影響が懸念されることから、植栽木の健全な生育を効果的に発揮させるため下刈等を行うものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
主な事業内容	下刈等 30.75ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	11,000千円				
位置図	縮尺 1:200,000			<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>茅刈別</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>石狩川源流</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">計画箇所</p>	

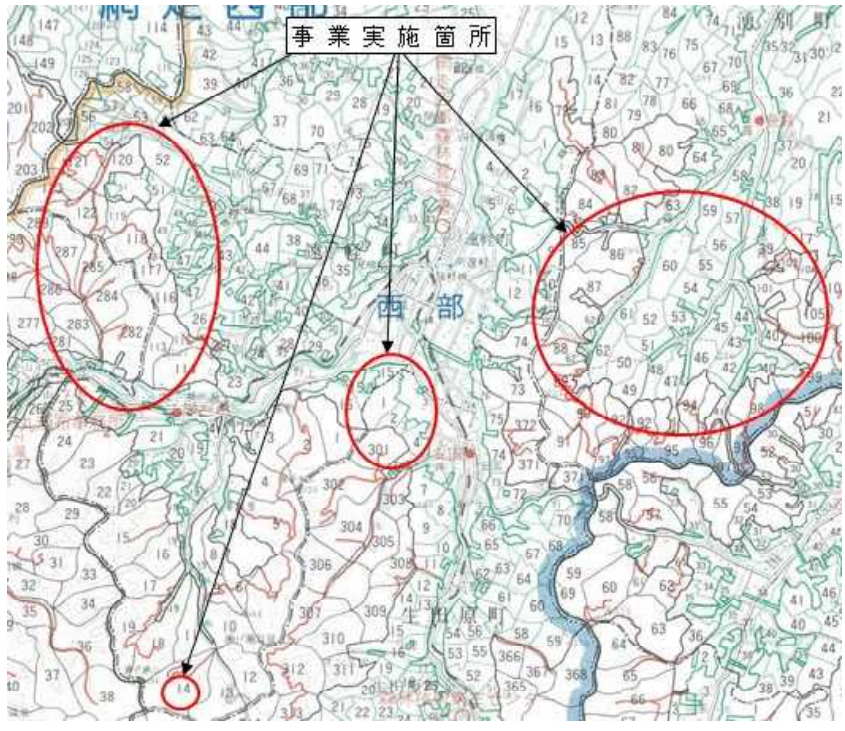
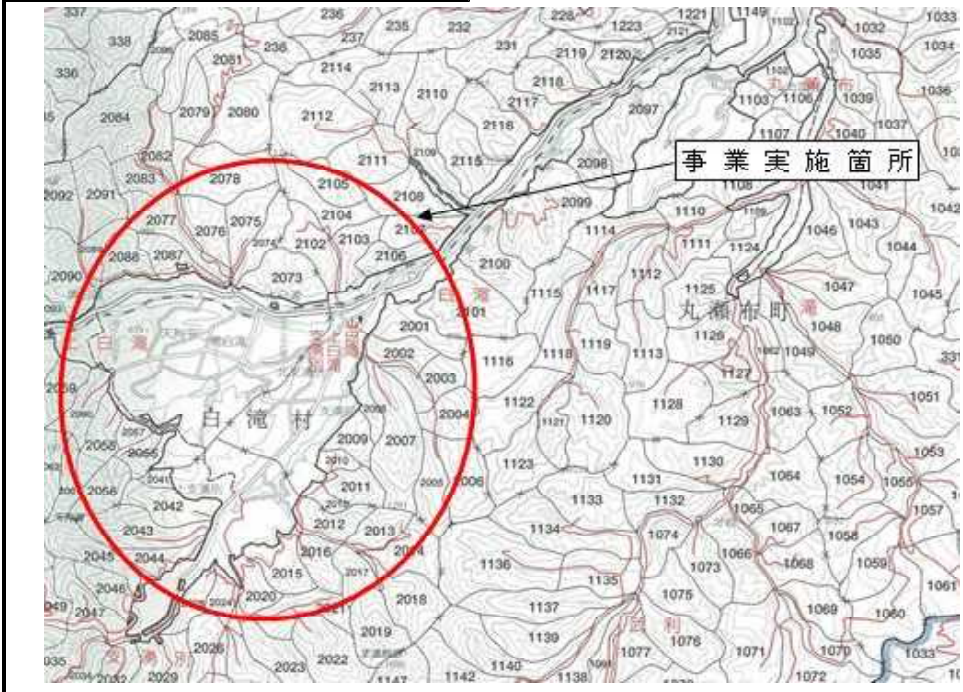
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	占冠 （しむかっぶ） （北海道）
事業目的	当地区は占冠村に位置しており、一級河川鶴川源流部の奥地山岳地帯である。当地区は奥地山岳地帯で標高も高いことから過酷な気象状況等により未整備の天然林であったが、平成21年からの水源流域広域保全事業により未立木地へ植栽を行い、森林の造成を図っている。 本事業は前述の保育作業であり、立木の成長を促し、保安林機能を発揮させる目的である。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川南部森林管理署
管内図					
主な事業内容	下刈 41.45ha、除伐48.81ha				
主な保全対象					
総事業費	20,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
 					

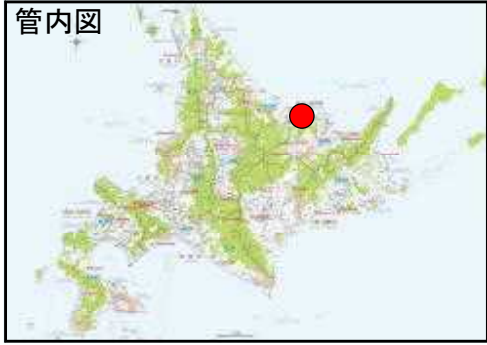
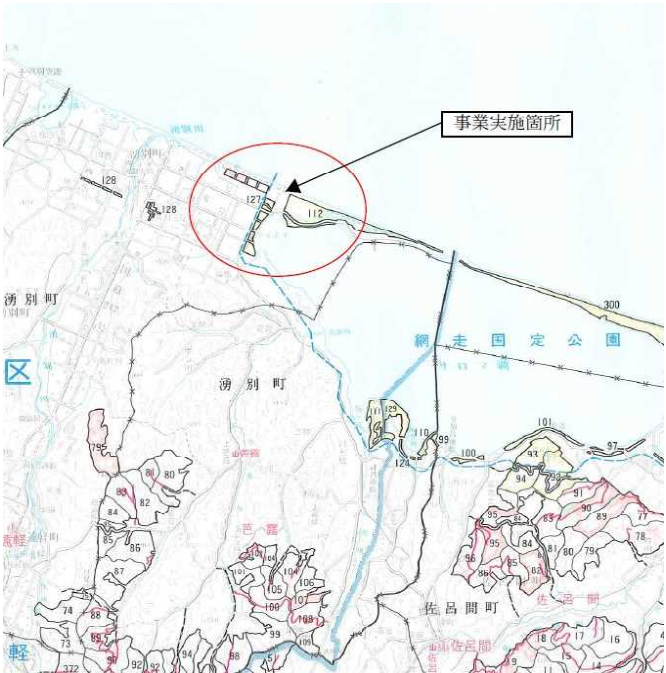
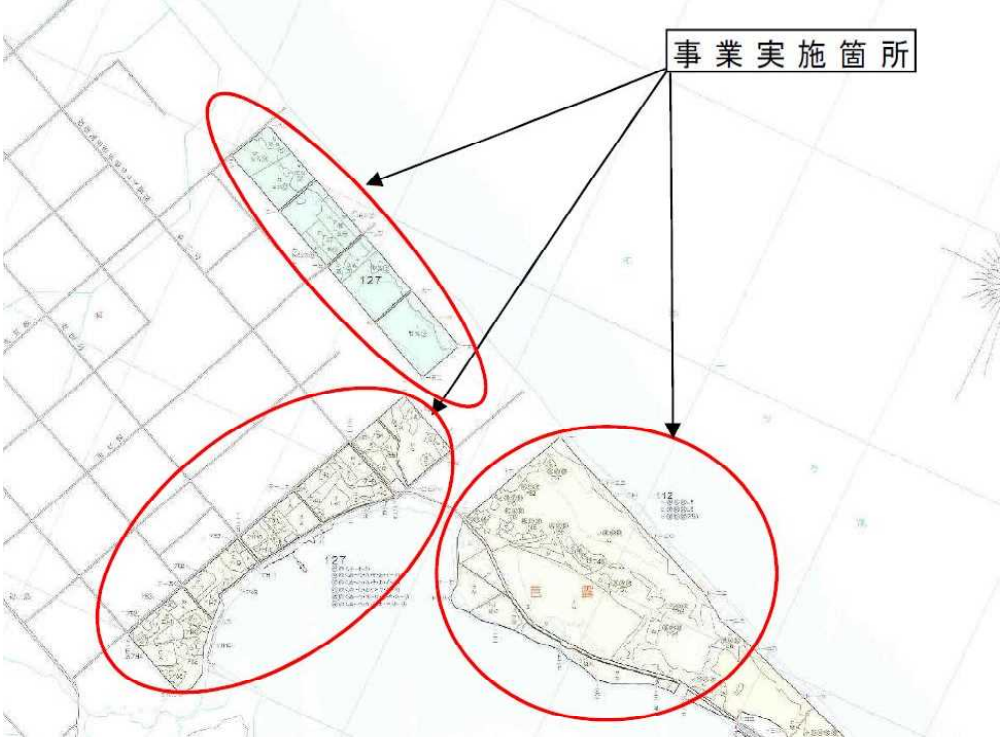
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	湧別川 （ゆうべつがわ） （北海道）
事業目的	当地区は紋別地方南部である遠軽町に位置し、水源かん養保安林に指定されている。植付を実施したところであり、水源かん養等の保安林機能向上のため、林地への早期回復を図り、保安林機能を発揮させるために計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部林管理署
管内図					
主な事業内容	下刈 116.00ha				
主な保全対象					
総事業費	30,000千円				

位置図 縮尺 1 : 200,000



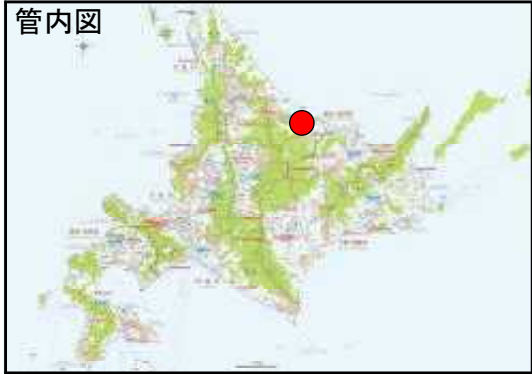

地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	湧別 （ゆうべつ） （北海道）
事業目的	当地区は紋別地方南東部である湧別町に位置しており、人工林が過密で下層植生が衰退している状況である。このままでは表土流出のおそれがあるため、本数調整伐を行い早期に林内の照度を上げ、下層植生の進入を促すこと及び植栽木の健全な育成を促し保安林機能の維持増進を図る為に計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部林管理署
主な事業内容	本数調整伐 23.07ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	8,000千円				
位置図	縮尺 左 1:50,000 右 1:200,000				
					

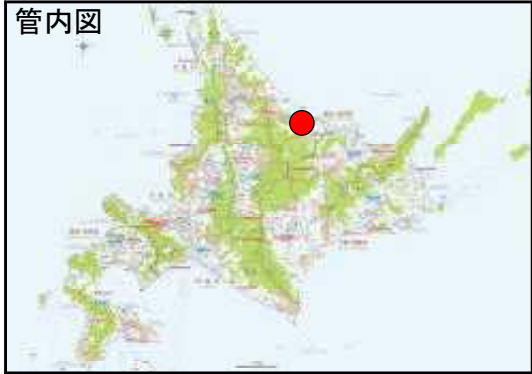
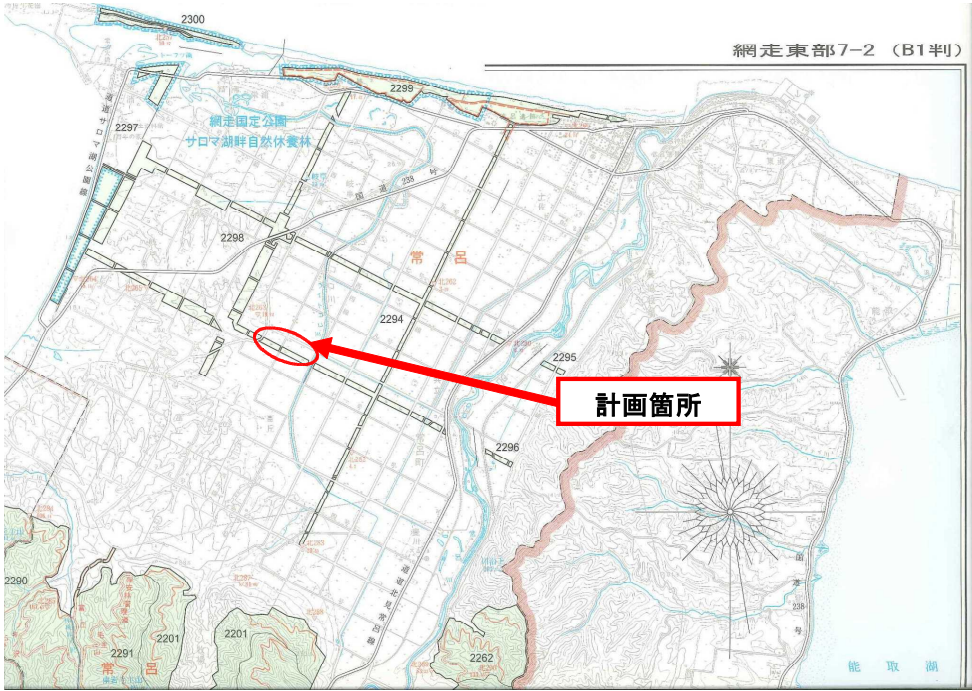
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成38年度（8年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	紋別 （もんべつ） （北海道）
事業目的	当地区は紋別市南東部に位置する防風保安林であるが、人工林が過密なため立木の生長が阻害されている箇所やオホーツク海からの強い潮風等の影響を受け未立木地となっている箇所である。保安林の背後には北海道立オホーツク流氷公園や国道238号があり、現状のまま放置すれば、保安林機能が低下し周辺地域に影響を及ぼすため、早期に本数調整伐及び植栽等を実施し、立木の健全な成長を効果的に発揮させ、保安林機能を維持・向上させるものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部林管理署 西紋別支署
管内図					
主な事業内容	本数調整伐 0.15ha、地拵・補植・下刈 0.02ha、防風柵設置、作業道修理				
主な保全対象					
総事業費	2,025千円				
位置図	縮尺 1：50,000				
					

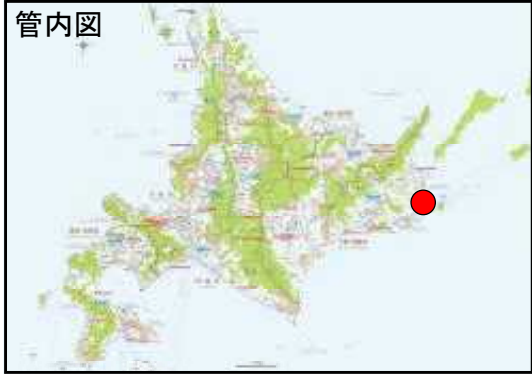

地区概要表

事業名	保安林整備事業	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	常呂地区その1 （ところちくその1） （北海道）
事業目的	<p>当計画地は、北海道北見市常呂町に位置する植栽後60～93年が経過した人工造林地だが、ヤツバキクイムシによる造林木への虫害が発生し、伐倒による処理を行った。 この地域において、防風機能が高度に発揮されることが重要であるため、森林整備により林床植生の生育促進等を図り、地域住民の生活に対する安全・安心の確保を図ることが重要な目的である。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部林管理署
主な事業内容	地拵・植付 0.81ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	4,400千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

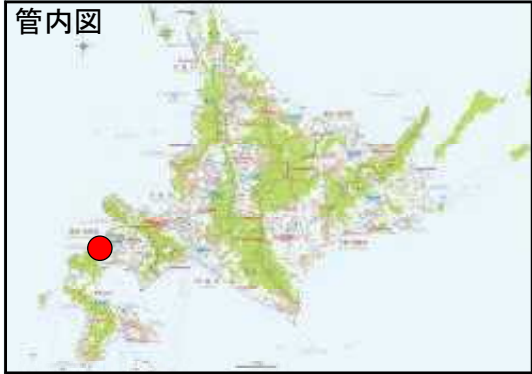
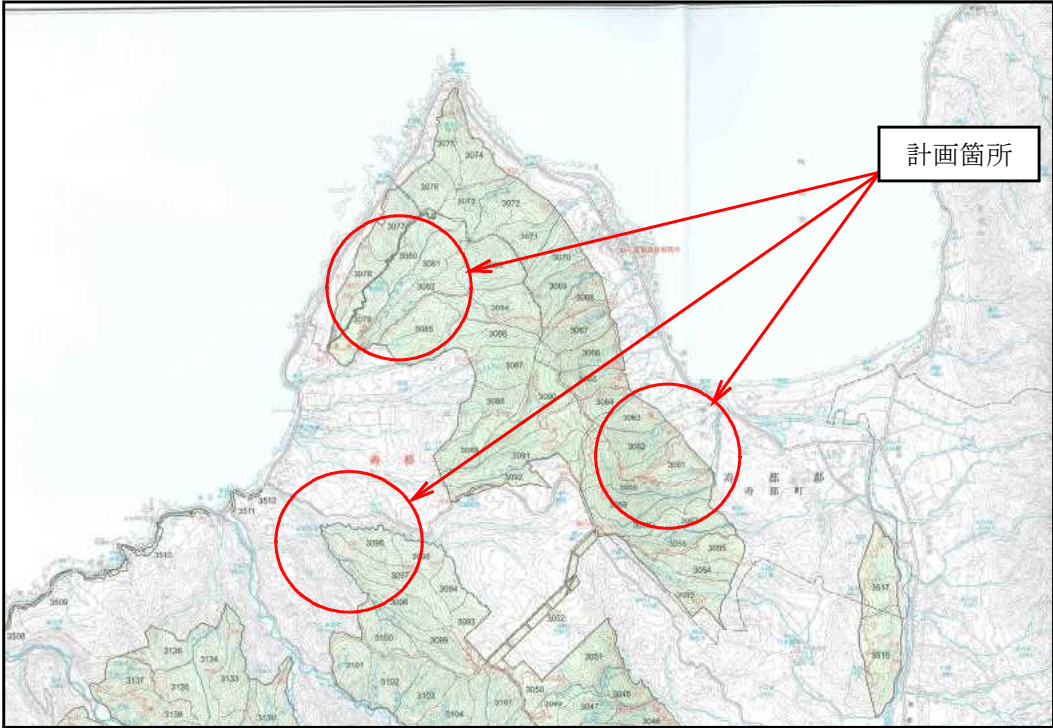
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	常呂地区その2 （ところちくその2） （北海道）
事業目的	当計画地は、北海道北見市常呂町に位置する植栽後60～93年が経過した人工造林地だが、造林木が農地に侵入し、枝条などが落下し危険な状況である。このため本数調整伐を行い、地域住民の生活に対する安全・安心の確保を図ることが重要な目的である。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部林管理署
主な事業内容	本数調整伐 3.57ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	2,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				


地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度～平成36年度（6年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	厚床 （あつとこ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、根室市西部に位置し、JR根室本線や道道142号線等が隣接している箇所である。当地区は平成27年度にアカエゾマツを植栽したが、冬期の寒風被害を受け植栽木の9割が枯死している状況である。今後、防霧保安林として成長させるため防風垣及び植栽工を実施し、保安林機能の維持増進を図るために計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 根釧東部森林管理署
主な事業内容	地拵・植栽・下刈 1.00ha、防風垣 500m				管内図 
主な保全対象					
総事業費	25,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	寿都 （すっつ） （北海道）
事業目的	<p>当地区は後志西部の島牧村及び寿都町に位置し、人工林がつかつる類・侵入木の繁茂により成長を阻害されており、水源かん養保安林としての機能が低下している状況にある。現状のまま放置すれば、表土の流出等により、周辺地域に影響を及ぼす恐れがあることから、植栽木の健全な生育を効果的に促進させるため、つかつり・除伐を実施し、保安林機能を発揮させるものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志林管理署
主な事業内容	つかつり・除伐 31.00ha				
主な保全対象					
総事業費	5,000千円				
位置図	縮尺 1/50000				

地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成31年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	登別 （のぼりべつ） （北海道）
事業目的	<p>当地区は胆振西部の登別市を流れる胆振幌別川上流に位置し、人工林がつる類・侵入木の繁茂により成長を阻害されており、水源かん養保安林としての機能が低下している状況にある。現状のまま放置すれば、表土の流出等により、周辺地域に影響を及ぼすおそれがあることから、植栽木の健全な生育を効果的に促進させるため、つる切り・除伐を実施し、保安林機能を発揮させるものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志林管理署
主な事業内容	つる切・除伐 65.00ha				
主な保全対象					
総事業費	15,000千円				
位置図	縮尺 1/50000	